

1 4 . 所外発表論文等

1 4 - 1 査読付論文

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
密集住宅地における戸建住宅の風圧係数分布に関する実験的研究	◎谷口景一朗（東大大学院工学系研究科建築学専攻），赤嶺嘉彦	日本建築学会環境系論文集	日本建築学会	750号	H30年8月
EVALUATION OF SAVING ENERGY OF SOLAR POWER GENERATION OR FUEL CELL, AND STORAGE BATTERY COMBINED SYSTEM	◎Takeshi Sase, Yasuo Kuwasawa, Takashi Ogino	Grand Renewable Energy 2018 (2018 6/17-20 in Yokohama, Japan)	Grand Renewable Energy 2018	O-At-2-1	H30年6月
住戸単位で有効熱容量を算定する方法に関する検討	◎西澤繁毅, 三浦尚志	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	D2, pp.675-676	H30年9月
Experimental determination of transient structure-borne sound power from heavy impact sources on heavyweight floors with floating floors using an inverse form of transient statistical energy analysis	◎ Susumu HIRAKAWA, Carl HOPKINS (University of Liverpool)	Applied Acoustics	Elsevier	Nov-18	H30年11月
建築物の省エネルギー基準と評価	◎三浦尚志	オペレーションズ・リサーチ	オペレーションズ・リサーチ学会	Vol.63, No.9, p.556	H30年9月
Estimation of S-wave Velocity Profiles from Microtremor and Borehole Surveys in Damaged Area during the 2016 Kumamoto Earthquakes, Japan	◎新井洋（建研），柏尚稔（国総研）	Proc. USB, 16th European Conference on Earthquake Engineering, The ssaloniki, Greece	the European Association for Earthquake Engineering (EAEE)	Paper ID 11255	H30年6月
益城町の建築基礎と地盤の被害	◎柏尚稔（国総研），新井洋（建研），田村修次（東工大）	2016年熊本地震災害調査報告	日本建築学会	306-312	H30年6月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
構造用鋼材の一樣伸びの評価	◎三木徳人（国総研）・吉敷祥一（東工大）・岩田善裕・山田哲（東工大）・長谷川隆	鋼構造年次論文報告集	日本鋼構造協会	第 26 巻、 pp.97-104	H30 年 11 月
幅以上の厚さをもつ全厚引張試験片における一樣伸びと破断伸びの関係	◎石原直（国総研）・岩田善裕・長谷川隆・三木徳人（国総研）	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第 24 巻、第 58 号、 pp.1059- 1062	H30 年 10 月
L 型屋上広告板端部に作用する正のピーク風力発生メカニズムの検討	◎益山由佳（風工学研究所）・寺崎 浩（大成建設）・中村 修（風工学研究所）・植松 康（東北大学）・奥田泰雄	第 25 回風工学シンポジウム論文集	日本風工学会ほか	pp.277-282	H30 年 12 月
Effects of Irregularity and Nonlinearity of the Soil on the Damage of Pile Foundations during an Earthquake	◎Nakai, S.（千葉大）, H. Nakagawa	16th European Conference on Earthquake Engineering (16ECEEE)	European Association of Earthquake Engineering	Paper No. 10727, 10pp.	H30 年 6 月
Evaluation of Local Nonlinear Effect around Pile Foundation on Seismic Response of Building during Very Large Earthquakes based on Experimental Tests and Observation Records	◎Kashiwa, H.（国総研）, H. Arai, H. Nakagawa	16th European Conference on Earthquake Engineering (16ECEEE)	European Association of Earthquake Engineering	Paper No. 11158, 10pp.	H30 年 6 月
Evaluation of Seismic Behavior of a Building with Insulated Pile Foundation based on the Shaking Table Test	◎Nakagawa, H., H. Kashiwa（国総研）, S. Nakai（千葉大）	16th European Conference on Earthquake Engineering (16ECEEE)	European Association of Earthquake Engineering	Paper No. 10251, 10pp.	H30 年 6 月
繰り返し载荷を受ける梁端フランジの亀裂長さとも耐力低下の関係	◎焦瑜（東京都市大）、吉敷祥一、山田哲（東工大）、三木徳人（国総研）、長谷川隆	鋼構造年次論文報告集	日本鋼構造協会	第 26 巻	H30 年 11 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築基準法に基づく 鋼構造3層ラーメン 構造の地震時倒壊挙 動	◎梅田貴平、野村武 弘、多田元英（大阪 大）、長谷川隆	鋼構造年次論文 報告集	日本鋼構造 協会	第26巻	H30年11月
下層階において部分 崩壊形を形成する中 高層RC造壁フレーム 構造の保有水平耐力 と地震応答	◎白石泰志（千葉大）, 秋山光（千葉大）,毎田 悠承,和泉信之（千葉 大）	コンクリート工 学年次論文集	日本コンク リート工学 会	Vol.40, No.2, pp.1-6	H30年7月
2016年熊本地震によ り被災した庁舎の地 震後継続使用性の考 察,	◎渡邊秀和,向井智久, 迫田丈志,村松大輔,金 子治,成田修英	日本建築学会技 術報告集	日本建築学 会	第24巻第 57号, pp.673- 678,	H30年6月
2016年熊本地震によ り被災した鉄筋コン クリート造庁舎の柱 梁接合部に関する検 討	◎齋藤真也,向井智 久,塩原等	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.1039-1044	H30年7月
RC造連層耐力壁の浮 き上がり挙動を活用 した構造システムの 開発に関する研究	◎坂下雅信,向井智 久,川越悠馬	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.295-300	H30年7月
UFCパネル補強した RC造袖壁付き柱の骨 格曲線評価	◎久保佳祐,向井智 久,石岡拓,内田崇彦	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.973-978	H30年7月
引張軸力または高圧 縮軸力をうける既製 コンクリート杭の曲 げ性能	◎田中広夢,長澤和 彦,土佐内優介,向井 智久	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.769-774	H30年7月
曲げ補強筋にあと施 工アンカーを用いた 耐力壁の性能確認実 験	◎中村聡宏,向井智 久,有木克良,日高悠 樹	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.301-306	H30年7月
実被害建物の残留変 形評価に関する基礎 的研究	◎米光秀哉,向井智 久,衣笠秀行	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.925-930	H30年7月
袖壁付き柱部材及び 長方形断面壁部材に おける端部拘束が靱 性能に与える影響に 関する実験研究	◎工藤陸,向井智久, 渡邊秀和,衣笠秀行	日本コンクリー ト工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol40,No.2,p p.307-312	H30年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
連層配置された矩形断面壁を有する RC 架構の骨組解析	◎伊藤武志, 向井智久, 衣笠秀行, 谷昌典	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol40,No.2,p p.253-258	H30 年 7 月
2016 年熊本地震により被災した庁舎の地震後継続使用性の考察	◎渡邊秀和, 向井智久, 迫田丈志 (堀江建築工 学研究所), 金子治 (戸田建設), 成田修 英 (戸田建設)	日本建築学会技 術報告集	日本建築学 会	第 24 巻第 57 号, pp.673- 678,	H30 年 6 月
PHC 杭および PRC 杭の終局せん断耐力に関する実験と考察	◎大滝泰河 (東京工業 大学), 長澤和彦 (コン クリートパイル建設技 術協会), 渡邊秀和, 中村 聡宏	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol40,No.2,p p.775-780	H30 年 7 月
アンボンド PCaPC 造壁部材における機能維持性能に着目した損傷評価	◎小原拓 (東京工業大 学), 渡邊秀和, 桑原健 (東京工業大学), 河野 進 (東京工業大学)	日本建築学会構 造系論文集	日本建築学 会	Vol.83, No.748, pp.879-889	H30 年 12 月
エネルギー消費要素を有するアンボンド PCaPC 造壁の構造性能と曲げ最大耐力評価	◎小原拓 (東京工業大 学), 渡邊秀和, 桑原健 (東京工業大学), 河野 進 (東京工業大学)	日本建築学会構 造系論文集	日本建築学 会	Vol.83, No.754, pp.1855- 1865	H30 年 12 月
プレキャスト UFC パネルを貼り付けた袖壁付柱部材のせん断耐力に関する研究	◎渡邊秀和, 向井智久, 石 岡拓 (戸田建設), 久保 佳祐 (東京理科大学)	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol40,No.2,p p.955-960	H30 年 7 月
高強度鉄筋コンクリート梁の損傷と復元力特性	◎毎田悠承, 濱田聡 (戸 田建設), 竹中啓之 (千 葉大), 白瓊 (千葉大), 和泉信之 (千葉大)	構造系論文集	日本建築学 会	第 83 巻, 第 751 号, pp.1295- 1305	H30 年 9 月
座屈拘束筋違を組み込んだ RC 骨組の実大施工実験およびアンカー PC 鋼棒の緊張力長期計測	◎毎田悠承, 渡辺英彦 (熊谷組), 前川利雄 (熊谷組), 濱田真 (熊 谷組), 増子寛 (熊谷 組), 曲哲 (中国地震 局), 吉敷祥一 (東京工 業大), 坂田弘安 (東京 工業大), 和田章 (東京 工業大)	技術報告集	日本建築学 会	第 24 巻, 第 58 号, pp.1027- 1030	H30 年 10 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
斜め方向地震力に対する RC 造 10 階建ピロティ構造の保有水平耐力と柱の変動軸力	◎朱彤 (千葉大), 小島菜奈 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.40, No.2, pp.871-876	H30 年 7 月
耐震設計における中高層 RC 造フレーム構造の被災度評価	◎恒成恭宏 (千葉大), 仁科智貴 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.40, No.2, pp.7-12	H30 年 7 月
鉄筋コンクリート造ヒンジロケーション梁の弾塑性解析モデルに関する考察	◎田邊直也 (千葉大), 太田行孝 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.40, No.2, pp.169-174	H30 年 7 月
表層地盤の影響を考慮した既存超高層 RC 造建築物の保有耐震性能指標値の頻度分布推定	◎大月智弘 (千葉大), Kan Phannarith (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.40, No.2, pp.1021-1026	H30 年 7 月
複合応力下における接着系あと施工アンカーの 3 次元 FEM 解析 外付け耐震補強接合部の応力伝達メカニズムと力学的挙動に関する研究 その 1	◎石田雄太郎 (東京工業大), 坂田弘安 (東京工業大), 高瀬裕也 (室蘭工業大), 毎田悠承, 佐藤匠 (飛鳥建設)	構造系論文集	日本建築学会	第 83 巻, 第 751 号, pp.1307-1317	H30 年 9 月
平面形タイプが異なる超高層 RC 造フレーム構造の被災度評価	◎小山和樹 (千葉大), 釣賀達樹 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.40, No.2, pp.865-870	H30 年 7 月
Physical mechanisms of oceanic mantle earthquakes: Comparison of natural and experimental events	◎Saeko Kita and Thomas Pascal Ferrand	Scientific reports	Springer Nature Macmillan Publishers Limited	DOI:10.1038/s41598-018-35290-x	H30 年 11 月
Earthquake early warning: what does “seconds before a strong hit” mean?	◎Fumiko Tajima, Takumi Hayashida	Progress in Earth and Planetary Science	Springer	5:63	H30 年 10 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Subsurface velocity structure and site amplification characteristics in Mashiki Town, Kumamoto Prefecture, Japan, inferred from microtremor and aftershock recordings of the 2016 Kumamoto earthquakes	©Takumi Hayashida, Masumi Yamada, Masayuki Yamada, Koji Hada, Jim Mori, Yoshinori Fujino, Hiromu Sakaue, Sosuke Fukatsu, Eiko Nishihara, Toru Ouchi, Akio Fujii	Earth, Planets and Space	Springer	70:116	H30年7月
Accretionary prism collapse: a new hypothesis on the source of the 1771 giant tsunami in the Ryukyu Arc, SW Japan	©Yukinobu Okamura (AIST), Azusa Nishizawa (JCG/NIED), Yushiro Fujii, Hideaki Yanagisawa (Tohoku Gakuin Univ.)	Scientific Reports	Nature	https://doi.org/10.1038/s41598-018-31956-8	H30年9月
Deep Exploration using Ambient Noise in Kathmandu Valley, Nepal - with an emphasis on CCA method using irregular shape Array-	©Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida, Mukunda Bhattarai (DMG, Nepal), Tara Pokharel (DMG, Nepal), Santosh Dhakal (U. of Canterbury), Suresh Shrestha (DMG, Nepal), Chintan Timsina (DMG, Nepal), Dinesh Nepali (DMG, Nepal)	Proceedings of the 13th SEGJ International Symposium, 2018	Society of Exploration Geophysicists, Japan		H30年11月
Monitoring Structural Health by Analyzing Nonlinear Elastic Processes in Buildings	©Ariana ASTORGA, Philippe GUÉGUEN, Toshihide KASHIMA	16th European Conference on Earthquake Engineering (16ECEE)	European Association for Earthquake Engineering	#11618	H30年6月
Seismic Isolation Systems in Indian Perspective	©Ashish Gupta, Matsutaro Seki, Toshihide Kashima	16th European Conference on Earthquake Engineering (16ECEE)	European Association for Earthquake Engineering	#10247	H30年6月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Strong Motion Instrumentation in a Six-story Wooden Building and Analysis of Its Dynamic Characteristics	◎Toshihide KASHIMA, Tamae FUKUBA and Hiroto NAKAGAWA	16th European Conference on Earthquake Engineering (16ECEE)	European Association for Earthquake Engineering	#10192	H30年6月
振幅依存性を考慮したS造建物の水平1次, 2次振動特性	◎中村尚弘, 鹿嶋俊英, 東城峻樹, 肥田剛典, 飯山 かほり, 宮津裕次, 鈴木琢也	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.753, pp.1561-1571	H30年11月
Reduction effect of building structure response by dynamic soil - structure interaction evaluated from observed strong motion	◎岡野創(千葉大)、小豆畑達哉、井上波彦、飯場正紀、鹿嶋俊英、酒向裕司	Japan Architectural Review	日本建築学会	Volume 1, Issue 3, pp. 331-341	H30年7月
木質面材を鉄骨フレームに嵌め込んだ耐力壁の開発	秋山信彦 岡本滋史 小林研治	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	No.57, pp.613-618	H30年6月
回収した細骨材を用いたモルタルに関する基礎的研究	陣内, 浩; 鈴木, 澄江; 榊田, 佳寛; 棚野, 博之; 鹿毛, 忠継	構造系論文集	日本建築学会		H31年2月
増粘剤含有高性能AE減水剤を使用した高流動コンクリートのワーカビリティの評価	小泉信一 (BASF ジャパン)、鈴木澄江 (建材試験センター)、鹿毛忠継、榊田佳寛 (宇都宮大) 宇都宮大)	技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第59号	H31年2月
増粘剤含有高性能AE減水剤を使用した高流動コンクリートのワーカビリティ評価に関する実験検討	小泉信一 (BASF ジャパン)、鈴木澄江 (建材試験センター)、鹿毛忠継、榊田佳寛 (宇都宮大)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	第40巻, pp.1155-1160	H30年7月
建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 建築工事 2018	◎棚野博之、他	建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 建築工事 2018	日本建築学会	2018年版	H30年7月
あと施工アンカーの引抜き特性に及ぼす供試体寸法および試験条件の影響に関する基礎的研究	◎松沢晃一, 田沼毅彦, 棚野博之, 橋高義典(首都大学東京)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	No.57, pp.541-546	H30年6月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーに使用される接着剤の物性評価に関する検討	◎佐藤滉起(芝浦工業大学大学院), 濱崎仁(芝浦工業大学), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 松沢晃一	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.40, No.1, pp.1473-1478	H30年7月
Automated fatigue testing device for assessing performance of sealant jointing products	◎Hiroyuki Miyauchi, Michael A. Lacasse(National Research Council Canada), Akihiko Ito(Japan Sealant Industry Association), Hitoshi Yamada(General Building Research Corporation of Japan)	Durability of Building and Construction Sealants and Adhesives (STP1604)	ASTM International	6th Volume, pp.45-62	H30年7月
岩手県の借り上げ仮設住宅における退居及び居住地移動の実態	◎米野史健	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	第746号, pp.717-723	H30年4月
宮城県の借り上げ仮設住宅における入退居時の市町村間移動の実態	◎米野史健	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	第748号, pp.1091-1098	H30年6月
トラス梁斜材の耐力に及ぼす弦材との角度及び接合部板厚等の影響	◎沖 佑典、三木徳人(国総研)、岩田善裕、石原 直(国総研)	鋼構造年次論文報告集	(一社)日本鋼構造協会	第26巻、 P.175-181 (発表 No.27)	H30年11月
平板ガセット形式で接合された斜材を有するトラス梁の載荷実験	◎石原 直(国総研)、三木徳人(国総研)、沖 佑典、岩田善裕	鋼構造年次論文報告集	(一社)日本鋼構造協会	第26巻、 P.182-187 (発表 No.28)	H30年11月
面外曲げを受ける65形軽量鉄骨下地間仕切壁の耐震性	◎沖 佑典、石原 直(国総研)、岡部 俊(東京理科大学)、鈴木賢人(森林総研)、永野正行(東京理科大学)、岩田善裕	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第24巻、第58号、 P.935-939	H30年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Versatile Robotic Wood Processing Based on Analysis of Parts Processing of Japanese Traditional Wooden Buildings	◎Hiroki Takabayashi, Keita Kado (Chiba University), Gakuhiro Hirasawa (Chiba University)	Robotic Fabrication in Architecture, Art and Design 2018	Springer, Cham	pp 221-231	H30年8月
第2章 伝熱と熱気流 第3章 火災現象と火災性状	◎長谷見雄二(早大), 成瀬友宏(国総研), 松下敬幸(神戸大), 大宮喜文(理科大), 野秋政希(建研)	火災便覧 第4版	日本火災学会	91-182	H30年10月
2016年熊本地震で被災したピロティ形式RC造集合住宅の有限要素解析	◎谷昌典, 松葉悠剛, 井戸聡勇樹, 向井智久, 坂下雅信, 西山峰広	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第25巻第59号, pp.171-176	H31年2月
長周期地震動を対象とした総入力エネルギーの低減係数に関する研究	◎伊藤美瑛(明治大), 大塚悠里(明治大), 沓澤真樹(高松建設), 中川博人, 平石久廣(明治大)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第59号, pp.79-83	H31年2月
2016年熊本地震における益城町庁舎の強震記録に含まれる動的相互作用効果	◎柏尚稔(国総研), 新井洋, 中川博人,	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第84巻, 第756号, pp.183-193	H31年2月
9層9プライのヒノキの面内せん断性能に関する実験的研究,	◎荒木康弘, 中島昌一, 岡本滋史, 小谷竜城	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第59号, 141-145	H31年2月
鋼板挿入ドリフトピン接合部のクリープ破壊	◎田村佳暉, 中島史郎, 中川貴文, 中島昌一	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第59号, 151-154	H31年2月
二段階制御を適用した免震構造物の長周期地震動時に対する応答低減効果の検討	◎井上波彦, 仁田佳宏, 西谷章	構造工学論文集 Vol.65B	日本建築学会		H31年3月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答性状に関する振動台実験	◎廣嶋 哲, 長谷川隆, 森田 高市, 伊山潤, 金城 陽介	構造工学論文集 Vol.65B	日本建築学会		H31年3月
建築物の地震後機能回復性の観点からの損傷評価指標	◎衣笠秀行, 向井智久	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	第84巻第757号	H31年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
機能回復性能の観点からの RC 方立壁部材の耐損傷性能評価	◎利根川洗一, 衣笠秀行, 向井智久, 松田頼征	構造工学論文集	日本建築学会	Vol.65B	H31 年 3 月
宮城県の借り上げ仮設住宅における入退居時の市町村内での移動の実態	◎米野史健	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	pp.429-432	H31 年 2 月
液状化地盤における地震観測記録を用いた建物と地盤の地震時挙動に関する考察	◎保井美敏(戸田建設)、飯場正紀(北大)、小豆畑達哉、井上波彦、田沼毅彦(UR 都市機構)、山本健史(戸田建設)	日本地震工学会論文集	日本地震工学会	第 19 巻第 1 号、p. 1_53-1_67	H31 年 2 月
Quasi-Dynamic 3D Modeling of the Generation and Afterslip of a Tohoku-oki Earthquake Considering Thermal Pressurization and Frictional Properties of the Shallow Plate Boundary.	◎Bunichiro Shibazaki, Hiroyuki Noda (Kyoto Univ.), and Matt Ikari (University of Bremen)	Pure and Applied Geophysics	Springer Nature	23-Jan	H31 年 2 月
Source Estimate for the 1960 Chile Earthquake From Joint Inversion of Geodetic and Transoceanic Tsunami Data	◎Tung - Cheng Ho (Univ. Tokyo), Kenji Satake (Univ. Tokyo), Shingo Watada (Univ. Tokyo), Yushiro Fujii	Journal of Geophysical Research (JGR) Solid Earth	American Geophysical Union (AGU)	https://doi.org/10.1029/2018JB016996	H31 年 2 月
振幅依存性をもつ鉄骨造建物の固有振動数を本震応答のみで評価する方法の検証	◎和田拓也, 池田芳樹, 倉田真宏, 鹿嶋俊英	論文工学論文集	日本建築学会	Vol.65B, pp.17-30	H31 年 3 月

14-2 その他論文

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
暖房方式による室内 気流分布を考慮した 暖房負荷補正方法に 関する検討 その2 熱負荷解析とCFD解 析による暖房負荷増 分の推定	◎今野雅(株式会社 OCAEL), 桑沢保夫 (国総研住宅研究 部), 赤嶺嘉彦	空気調和・衛 生工学会大会	空気調和・ 衛生工学会		H30年9月
LCCM住宅における 家庭用蓄電池・太陽 光発電設備一体型シ ステムの特性把握研 究 その2	◎荻野登司 桑沢保夫 佐瀬毅 峰野悟	空気調和・衛 生工学会 平成30年度大 会(名古屋)	空気調和・ 衛生工学会	D-37	H30年9月
LCCM住宅における 家庭用蓄電池・太陽 光発電設備一体型シ ステムの特性把握研 究 その4 シミュレー ションプログラム作 成	◎峰野悟 桑沢保夫 佐瀬毅 荻野登司	日本建築学会 2018年度大会 (東北)	日本建築学 会	41582	H30年09
LCCM住宅における 家庭用蓄電池・太陽 光発電設備一体型シ ステムの特性把握研 究 その5 シミュレー ションによる検討	◎荻野登司 桑沢保夫 佐瀬毅 峰野悟	日本建築学会 2018年度大会 (東北)	日本建築学 会	41583	H30年09
太陽光発電システム による発電量の経時 変化に関する研究	◎桑沢保夫 荻野登司 峰野悟	空気調和・衛 生工学会 平成30年度大 会(名古屋)	空気調和・ 衛生工学会	D-38	H30年9月
サーモクロミックガ ラスを用いた窓シス テムの開発・評価 その1 サーモクロミ ックガラスの光学特 性評価と窓システ ムの検討	◎堀慶朗(YKK AP), 桑 沢保夫(国総研), 児島輝 樹(YKK AP/建研交流 研究員), 西澤繁毅	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	D2, pp.7-8	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
サーモクロミックガラスを用いた窓システムの開発・評価 その2 ソーラーシミュレータによる熱性能の測定評価	◎児島輝樹(YKK AP/ 建研交流研究員),桑沢保夫(国総研),堀慶朗(YKK AP),西澤繁毅	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	D2, pp.9-10	H30年9月
COMPARISON AND ASSESSMENT OF JAPANESE, KOREAN AND INTERNATIONAL MEASUREMENT PROCEDURES FOR IMPACT SOUND INSULATION WITH HEAVY IMPACT SOURCES	◎ Susumu HIRAKAWA, Carl HOPKINS (University of Liverpool)		ICSV25, Hiroshima	Jul-18	H30年7月
PREDICTION OF HEAVY IMPACT SOUNDS USING TRANSI-ENT STATISTICAL ENERGY ANALYSIS AND FINITE ELEMENT METHODS	◎ Susumu HIRAKAWA, Carl HOPKINS (University of Liverpool), Pyoung-Jik Lee (University of Liverpool)		ICSV25, Hiroshima	Jul-18	H30年7月
サーモクロミックガラスを用いた窓システムの開発・評価 その1 サーモクロミックガラスの光学特性評価と窓システムの検討	◎堀慶朗 (YKK AP), 児島輝樹, 桑沢保夫, 西澤繁毅	大会学術講演 梗概集 (東北)	日本建築学会	環境工学 II, pp.7-pp.8	H30年9月
サーモクロミックガラスを用いた窓システムの開発・評価 その2 ソーラーシミュレータによる熱性能の測定評価	◎児島輝樹, 堀慶朗 (YKK AP), 桑沢保夫, 西澤繁毅	大会学術講演 梗概集 (東北)	日本建築学会	環境工学 II, pp.9-pp.10	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
蒸暑地域における湿害についてー沖縄における気候、室内温湿度、住まい、住まい方の分析ー	◎松田まり子 小椋大輔 三浦尚志 孫雪菜	第48回熱シンポジウム	日本建築学会		H30年10月
2016年熊本地震において益城町中心部の地盤特性が強震動に与えた影響	◎新井洋(建研)	建築コスト情報	建設物価調査会	No.78, 14-19	H30年7月
熊本県益城町中心部の微動特性	◎新井洋(建研), 上林宏敏(京大), 柏尚稔(国総研)	第53回地盤工学研究発表会講演集	地盤工学会	1981-1982	H30年7月
熊本県益城町中心部の微動特性と地盤構造に関する一考察	◎新井洋(建研), 上林宏敏(京大), 柏尚稔(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造II, 585-586	H30年9月
建築基礎構造設計のための動的地盤変位の簡易算定法(その2)	◎大村早紀(京大), 新井洋(建研)	第53回地盤工学研究発表会講演集	地盤工学会	1803-1804	H30年7月
杭基礎の設計に対する動的地盤変位の簡易算定法の適用性	◎大村早紀(京大), 新井洋(建研), 柏尚稔(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造I, 631-632	H30年9月
地盤の液状化による被害と対策	◎新井洋(建研)	日本建築学会大会構造部門(振動)パネルディスカッション資料	日本建築学会	36-57	H30年9月
高圧噴射攪拌式の地盤改良による損傷杭の補修・補強に関する研究(その1)補修・補強方法と実大実験の概要	◎島村 淳(ケミカルグラウト)、井上 波彦(建築研究所)、田井 秀迪(ベターリビング)、楠 浩一(東京大学地震研究所)、柏 尚稔(国総研)、二木 幹夫(ベターリビング)、久世 直哉(ベターリビング)	日本建築学会大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	20254	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高圧噴射攪拌式の地盤改良による損傷杭の補修・補強に関する研究(その2)改良体の品質および形状確認結果	◎田井 秀迪(ベターリビング)、井上 波彦(建築研究所)、島村 淳(ケミカルグラウト)、楠 浩一(東京大学地震研究所)、柏 尚稔(国総研)、二木 幹夫(ベターリビング)、久世 直哉(ベターリビング)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (東北)	日本建築学 会	20255	H30年9月
高圧噴射攪拌式の地盤改良による損傷杭の補修・補強に関する研究(その3)載荷試験結果	◎井上 波彦(建築研究所)、島村 淳(ケミカルグラウト)、田井 秀迪(ベターリビング)、楠 浩一(東京大学地震研究所)、柏 尚稔(国総研)、二木 幹夫(ベターリビング)、久世 直哉(ベターリビング)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (東北)	日本建築学 会	20256	H30年9月
立体架構実験に基づく壁式RC構造の耐震損傷制御に関する研究(その4)ひび割れ幅と残存耐震性能)	◎迫田 丈志(堀江建築工学研究所)、勅使川原 正臣(名古屋大学)、浅井 竜也(名古屋大学)、神谷 隆(矢作建設工業)、小平 涉(矢作建設工業)、稲井 栄一(山口大学)、田尻 清太郎(東京大学)、井上 波彦(建築研究所)、諏訪田 晴彦(建築研究所)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (東北)	日本建築学 会	23405	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
立体架構実験に基づく壁式RC構造の耐震損傷制御に関する研究(その8 長期優良住宅の指針の背景)	◎井上 芳生(INO 建築構造研究室)、勅使川原 正臣(名古屋大学)、浅井 竜也(名古屋大学)、太田 勤(堀江建築工学研究所)、清原 俊彦(堀江建築工学研究所)、迫田 丈志(堀江建築工学研究所)、高橋 愛(堀江建築工学研究所)、井上 波彦(建築研究所)、福山 洋(国総研)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (東北)	日本建築学 会	23409	H30 年 9 月
海岸線からの距離及び標高による津波波力の低減に関する研究 その1 津波の非先端部を対象とした解析の概要	◎岩田善裕・奥田泰雄・石原直(国総研)・大家隆行(パシフィックコンサルタンツ)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I , pp.43-44	H30 年 7 月
海岸線からの距離及び標高による津波波力の低減に関する研究 その2 津波の非先端部を対象とした解析結果	◎大家隆行(パシフィックコンサルタンツ)・岩田善裕・奥田泰雄・石原直(国総研)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I , pp.45-46	H30 年 7 月
構造用鋼材の伸び能力の検討	◎三木徳人(国総研)・山田哲(東工大)・吉敷祥一(東工大)・岩田善裕	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III , pp.927-928	H30 年 7 月
積雪後の降雨による割増荷重の算定に用いる等価勾配について	◎石原直(国総研)・喜々津仁密(国総研)・大槻政哉(雪研スノーイーターズ)・高橋徹(千葉大)・岩田善裕・奥田泰雄	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I , pp.19-20	H30 年 7 月
L型屋上広告板に作用する負のピーク風力係数	◎益山由佳(風工学研究所)・中村 修(風工学研究所)・植松 康(東北大学)・奥田泰雄	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 構造 I	日本建築学 会	pp.191-192	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
地震荷重以外の建築物の荷重・外力	◎奥田泰雄	建築防災	日本建築防災協会	p.1	H30年9月
竜巻状の旋回流による突風荷重モデルに関する研究 その3 地表面粗度の影響を考慮した気圧降下メカニズム	◎喜々津仁密(国総研)・奥田泰雄	日本建築学会大会学術講演梗概集 構造 I	日本建築学会	pp.171-172	H30年9月
CLT を現しにした引きボルト接合部の強度性能	◎鈴木圭・後藤隆洋・車田慎介・中島昌一・荒木康弘・小林研治・槌本敬大・河合直人	日本建築学会大会学術講演梗概集・建築デザイン発表梗概集(CD-ROM)	日本建築学会	No.22208 pp.415-416	H30年7月
EVALUATION OF IN-PLANE SHEAR STRENGTH OF CLT PANEL WITH HORIZONTAL LOADING SHEAR TEST	◎Shoichi Nakashima、Yasuhiro Araki、Yoshinori Ohashi、Shiro Nakajima、Atsushi Miyatake	Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2018	WCTE2018 committee	MAT-P-21	H30年7月
EYT 接合部による K 型筋かい構面の実験 その4 筋かい角度による二次応力への対応	◎北村俊夫・五十田博・荒木康弘・小林研治・小谷竜城・中島昌一	日本建築学会大会学術講演梗概集・建築デザイン発表梗概集(CD-ROM)	日本建築学会	No.22218 pp.435-436	H30年7月
EYT 接合部による K 型筋かい構面の実験 その5 筋かい構面のパラメータスタディ	◎五十田博・北村俊夫・荒木康弘・小林研治・小谷竜城・中島昌一	日本建築学会大会学術講演梗概集・建築デザイン発表梗概集(CD-ROM)	日本建築学会	No.22219 pp.437-438	H30年7月
ヨーロッパ型降伏理論に基づく CLT 鋼板ボルト接合部の降伏荷重の推定	◎中島昌一・荒木康弘・北守顕久・中川貴文・五十田博・河合直人	日本地震工学会シンポジウム発表要旨集	日本地震工学会	GO05-01-02	H30年12月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
鋼板挿入型ドリフト ピン接合のクリープ 破壊性状の評価—木 材のせん断クリープ 破壊試験とせん断ク リープ破壊のモデル 化—	◎田村佳暉・中島史 郎・中川貴文・中島 昌一	日本建築学会 大会学術講演 梗概集・建築 デザイン発表 梗概集(CD- ROM)	日本建築学 会	No.22173 pp.345-346	H30年7月
鉄骨造に挿入する CLT耐震壁の面内せ ん断試験	◎金澤和寿美・北守 顕久・荒木康弘・中 島昌一・五十田博	日本建築学会 大会学術講演 梗概集・建築 デザイン発表 梗概集(CD- ROM)	日本建築学 会	No.22231 pp.461-462	H30年7月
鉄骨梁を用いたCLT 耐震壁の開発	◎荒木康弘・中島昌 一・岡本滋史・車田慎 介・小谷竜城・秋山信 彦	日本建築学会 大会学術講演 梗概集・建築 デザイン発表 梗概集(CD- ROM)	日本建築学 会	No.22073 pp.145-146	H30年7月
観測記録に基づく相 模トラフ沿いの地震 の長周期地震動予測 (その3) 工学的基盤 での経験式	◎佐藤智美(大崎総 研), 中川博人, 小山 信(国総研), 佐藤俊 明(大崎総研), 藤堂 正喜(大崎総研), 先 名重樹(防災科研)	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学 会	pp.787-788	H30年9月
観測記録に基づく相 模トラフ沿いの地震 の長周期地震動予測 (その4) 大正関東地 震と都心南部直下地 震の工学的基盤での 予測	◎小山信(国総研), 佐藤 智美(大崎総研), 中 川博人, 佐藤俊明(大 崎総研), 藤堂正喜 (大崎総研)	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学 会	pp.789-790	H30年9月
杭頭絶縁基礎構造物 の振動台実験	◎中川博人, 柏尚稔 (国総研), 中井正一 (千葉大)	第15回日本地 震工学シンプ ジウム論文集	日本地震工 学会	pp. 611-620	H30年12月
振動数非依存の減衰 を考慮した地盤の時 刻歴弾塑性解析に関 する検討	◎中川博人	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学 会	pp.625-626	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
長周期地震動を対象とした総入力エネルギーの低減係数に関する研究 (その1 評価手法と評価例)	◎沓澤真樹 (高松建設), 伊藤美瑛 (明治大), 大塚悠里 (明治大), 平石久廣 (明治大), 中川博人	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学 会	pp.53-54	H30年9月
長周期地震動を対象とした総入力エネルギーの低減係数に関する研究 (その2 評価式及びその適応性に関する検討)	◎伊藤美瑛 (明治大), 沓澤真樹 (高松建設), 大塚悠里 (明治大), 平石久廣 (明治大), 中川博人	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学 会	pp.55-56	H30年9月
微動を用いた速度構造推定のベンチマークテスト (その1 大阪堆積盆地モデルを用いた速度構造推定)	◎上林宏敏 (京都大), 大堀道広 (福井大), 長郁夫 (産総研), 新井洋, 吉田邦一 (地域地盤研), 萩原由訓 (大林組), 野畑有秀 (大林組), 林田拓己, 岸俊甫 (フジタ), 関口徹 (千葉大), 小嶋啓介 (福井大), 元木健太郎 (小堀研), 中川博人, 野口竜也 (鳥取大), 鈴木晴彦 (応用地質), 高橋広人 (名城大), 土田琴世 (阪神コンサルタンツ), 永野正行 (東京理科大)	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学 会	pp.613-614	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
微動を用いた速度構造推定のベンチマークテスト (その1 大阪堆積盆地モデルを用いた速度構造推定)	◎上林宏敏 (京都大), 大堀道広 (福井大), 長郁夫 (産総研), 新井洋, 吉田邦一 (地域地盤研), 鈴木晴彦 (応用地質), 高橋広人 (名城大), 萩原由訓 (大林組), 野畑有秀 (大林組), 林田拓己, 岸俊甫 (フジタ), 関口徹 (千葉大), 小嶋啓介 (福井大), 元木健太郎 (小堀研), 中川博人, 野口竜也 (鳥取大), 土田琴世 (阪神コンサルタンツ), 永野正行 (東京理科大)	第15回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	pp. 2698-2704	H30年12月
微動を用いた速度構造推定のベンチマークテスト (その2 大阪堆積盆地モデルを用いた位相速度推定)	◎大堀道広, 上林宏敏, 長郁夫, 新井洋, 吉田邦一 (地域地盤研), 萩原由訓 (大林組), 野畑有秀 (大林組), 林田拓己, 岸俊甫 (フジタ), 関口徹 (千葉大), 小嶋啓介 (福井大), 元木健太郎 (小堀研), 中川博人, 野口竜也 (鳥取大), 鈴木晴彦 (応用地質), 高橋広人 (名城大), 土田琴世 (阪神コンサルタンツ), 永野正行 (東京理科大)	日本建築学会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.615-616	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
微動を用いた速度構造推定のベンチマークテスト (その2 大阪堆積盆地モデルを用いた位相速度推定)	◎大堀道広 (福井大), 上林宏敏 (京都大), 長郁夫 (産総研), 新井洋, 吉田邦一 (地域地盤研), 鈴木晴彦 (応用地質), 高橋広人 (名城大), 萩原由訓 (大林組), 野畑有秀 (大林組), 早川崇 (清水建設), 林田拓己, 横井俊明, 岸俊甫 (フジタ), 関口徹 (千葉大), 小嶋啓介 (福井大), 凌甦群 (ジオアナリシス研究所), 元木健太郎 (小堀研), 中川博人, 野口竜也 (鳥取大), 土田琴世 (阪神コンサルタンツ), 永野正行 (東京理科大)	第15回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	pp. 2705-2712	H30年12月
UR賃貸住宅団地における再生・再編に向けた建築物に関する検証について (その2) -UR賃貸住宅RC建築物の「劣化状況の実物試料調査」等健全性確認調査の概要-	◎南部禎士、榊田佳寛 (宇都宮大学)、本橋健司 (建築研究振興協会)、濱崎仁 (芝浦工業大学)、小田聡 (都市再生機構)、富岡裕史 (都市再生機構)、田沼毅彦 (都市再生機構)、渡辺一弘 (日本総合住生活)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築計画 5633	H30年9月
UR賃貸住宅団地における再生・再編に向けた建築物に関する検証について (その3) -UR賃貸住宅の長期利活用に向けた「50年経過時調査」の概要-	◎富岡裕史 (都市再生機構)、榊田佳寛 (宇都宮大学)、本橋健司 (建築研究振興協会)、濱崎仁 (芝浦工業大学)、南部禎士、小田聡 (都市再生機構)、田沼毅彦 (都市再生機構)、渡辺一弘 (日本総合住生活)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築計画 5634	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Application of Nonlinear Behavior Detection Method Using Second Time Derivative of Acceleration of Shaking Table Test	◎Masaki WAKUI (新潟工科大)、Jun IYAMA (東大)、Takashi HASEGAWA	The 7th Asia Conference on Earthquake Engineering	アジア地震工学会		H30年11月
局部座屈および梁端破断による耐力劣化を考慮したラーメン構造の倒壊挙動	◎野村武弘、梅田貴平、多田元英 (大阪大)、長谷川隆	日本建築学会近畿支部研究報告集	日本建築学会		H30年6月
2016年熊本地震により大破・崩壊した鉄筋コンクリート造建築物の被害とその要因	◎齋藤真也、塩原等、向井智久	日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1864-1873	H30年12月
2016年熊本地震により被災したRC造庁舎における基礎構造部材の損傷調査	◎向井智久、渡邊秀和、迫田丈志、金子治、成田修英、久保佳祐、工藤陸、碓崎賢一、高橋元気	日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1854-1863	H30年12月
RC及びSRC収益用不動産を対象とした地震後の限界機能停止期間に関する研究	◎衣笠秀行 (東京理科大学)、向井智久	日本建築学会2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	25-26	H30年9月
RC造矩形断面壁の変形量と損傷量の比較	◎山田崇人 (鴻池組)、向井智久、衣笠秀行 (東京理科大学)、坂下雅信 (国総研)、近藤祐輔 (熊谷組)、石岡拓 (戸田建設)、渡邊秀和、久保佳祐 (東京理科大学)、工藤陸 (東京理科大学)	日本建築学会2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	15-16	H30年9月
RC造連層耐力壁の浮き上がり挙動を活用した構造システムの開発を目的とした実験的研究 (その1) 第1, 2フェーズの実験概要	◎坂下雅信 (国総研)、向井智久、伊藤武志 (東京理科大学)、衣笠秀行 (東京理科大学)	日本建築学会2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	51-52	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
RC造連層耐力壁の浮き上がり挙動を活用した構造システムの開発を目的とした実験的研究(その2)第1,2フェーズの実験結果	◎伊藤武志(東京理科大学),向井智久,坂下雅信(国総研),衣笠秀行(東京理科大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)学術講演梗概集	日本建築学会	53-54	H30年9月
躯体改造後の既存壁式鉄筋コンクリート造建物の構造性能評価 その1 耐力壁実験による検討	◎丸山瑛平(東京理科大学),日高悠樹(東京理科大学),衣笠秀行(東京理科大学),向井智久,中村聡宏,田沼毅彦(都市再生機構),有木克良(都市再生機構),秋山裕紀(都市再生機構),高光宏明(エスアンドエイチ),岡部喜裕(力体工房)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)学術講演梗概集	日本建築学会	417-418	H30年9月
躯体改造後の既存壁式鉄筋コンクリート造建物の構造性能評価 その2 新設開口を設けた建物モデルの解析による検討	◎日高悠樹(東京理科大学),丸山瑛平(東京理科大学),向井智久,衣笠秀行(東京理科大学),田沼毅彦(都市再生機構)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)学術講演梗概集	日本建築学会	419-420	H30年9月
熊本地震で被災した11階建てSRC造共同住宅を対象とした検討 その3:C-2建物の被害分析手法	◎川西拓人(大建設計),伊藤裕一(大建設計),田所敦志(大建設計),向井智久,田沼毅彦(都市再生機構),柏尚稔(国総研)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)学術講演梗概集	日本建築学会	713-714	H30年9月
熊本地震で被災した11階建てSRC造共同住宅を対象とした検討 その4 C-2建物の被害分析結果	◎田所敦志(大建設計),伊藤裕一(大建設計),川西拓人(大建設計),向井智久,田沼毅彦(都市再生機構),柏尚稔(国総研)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)学術講演梗概集	日本建築学会	715-716	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
熊本地震で被災した 11階建てSRC造共同 住宅を対象とした検 討 その5：C-1建物 の被害分析手法と結 果	◎利根川洗一（東京理 科大学）,向井智久,衣 笠秀行（東京理科大 学）,田沼毅彦（都市再 生機構）,原藤聡士（東 京理科大学）,米光秀哉 （東京理科大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	717-718	H30年9月
熊本地震で被災した 11階建てSRC造共同 住宅を対象とした検 討 その6：C-1建物 に対してUFCパネル を用いた耐震補強効 果の評価	◎原藤聡士（東京理科 大学）,向井智久,衣笠 秀行（東京理科大学）, 田沼毅彦（都市再生機 構）,利根川洗一（東京 理科大学）,久保佳祐 （東京理科大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	719-720	H30年9月
熊本地震にて局部崩 壊した低層RC造建物 の被害分析	◎雨宮彰弘（NTTファ シリティーズ）,向井智 久,衣笠秀行（東京理科 大学）,坂下雅信（国総 研）,中村聡宏,田沼毅 彦（都市再生機構）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	721-722	H30年9月
建物の付加価値生産 継続性能の確保を目 的とした耐震性評価 法の提案	◎平見圭祐（東京理科 大学）,衣笠秀行（東京 理科大学）,向井智久	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	473-474	H30年9月
高密配筋された腰 壁・垂れ壁を有する 実大および縮小RC梁 試験体の構造性能に 関する実験的研究 （その1．実験概要 および結果概要）	◎都祭弘幸（福山大 学）,藤井稔己（梁山泊 工務店（元福山大 学））,谷昌典（京都大 学）,西山峰広（京都大 学）,向井智久,坂下雅 信（国総研）,福山洋 （国総研）,和泉信之 （千葉大学）,勅使川原 正臣（名古屋大学）,加 藤大介（新潟大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	195-196	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高密配筋された実大 および縮小 RC 柱試験 体の構造性能に関する 実験的研究 (その 6: 寸法効果を考慮 したファイバー積層 解析の概要)	◎藤田有章 (京都大 学), 大西健太 (京都大 学), 木村仁 (東京電力 ホールディングス), 井 戸裕勇樹 (竹中工務 店), 谷昌典 (京都大 学), 西山峰広 (京都大 学), 向井智久, 坂下雅 信 (国総研), 都祭弘幸 (福山大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学 術講演梗概集	日本建築学 会	315-316	H30 年 9 月
高密配筋された実大 および縮小 RC 柱試験 体の構造性能に関する 実験的研究 (その 7: 寸法効果を考慮 したファイバー積層 解析の結果)	◎大西健太 (京都大 学), 藤田有章 (京都大 学), 木村仁 (東京電力 ホールディングス), 井 戸裕勇樹 (竹中工務 店), 谷昌典 (京都大 学), 西山峰広 (京都大 学), 向井智久, 坂下雅 信 (国総研), 都祭弘幸 (福山大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学 術講演梗概集	日本建築学 会	317-318	H30 年 9 月
高密配筋された袖壁 を有する実大および 縮小 RC 袖壁付き柱試 験体の構造性能に関 する実験的研究 (その 1: 背景および 実験概要)	◎谷昌典 (京都大学), 一宮弘昂 (京都大学), 小嶋遼平 (京都大学), 大西健太 (京都大学), 藤田有章 (京都大学), 西山峰広 (京都大学), 都祭弘幸 (福山大学), 向井智久, 坂下雅信 (国 総研), 和泉信之 (千葉 大学), 勅使川原正臣 (名古屋大学), 加藤大 介 (新潟大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学 術講演梗概集	日本建築学 会	277-278	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高密配筋された袖壁を有する実大および縮小 RC 袖壁付き柱試験体の構造性能に関する実験的研究 (その3:軸力比0.3試験体の実験結果および限界変形角)	◎小嶋遼平(京都大学),一宮弘昂(京都大学),大西健太(京都大学),藤田有章(京都大学),谷昌典(京都大学),西山峰広(京都大学),都祭弘幸(福山大学),向井智久,渡邊秀和,福山洋(国総研),田尻清太郎(東京大学),鹿島孝(竹中工務店)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	281-282	H30年9月
実建物を対象とした残留応答評価に関する基礎的研究	◎米光秀哉(東京理科大学),向井智久,衣笠秀行(東京理科大学),鹿嶋俊英	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	567-568	H30年9月
実大5層RC造壁付き架構試験体を対象とした静的非線形増分解析 その1 実験概要および解析概要	◎向井智久,川越悠馬(東京理科大学),衣笠秀行(東京理科大学),河野進(東京工業大学),前田匡樹(東北大学),谷昌典(京都大学),渡邊秀和,坂下雅信(国総研)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	539-540	H30年9月
実大5層RC造壁付き架構試験体を対象とした静的非線形増分解析 その2 解析結果と実験結果の比較	◎川越悠馬(東京理科大学),向井智久,衣笠秀行(東京理科大学),河野進(東京工業大学),前田匡樹(東北大学),谷昌典(京都大学),渡邊秀和,坂下雅信(国総研)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	541-542	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その16 クリープ特性の評価方法の提案	◎濱崎仁（芝浦工業大学）,秋山友昭（東京ソイルリサーチ）,隈澤文俊（芝浦工業大学）,塩原等（東京大学）,榊田佳寛（日本大学）,福山洋（国総研）,棚野博之,松沢晃一,向井智久,田沼毅彦（都市再生機構）,沼田卓也（東京ソイルリサーチ）,佐藤滉起（芝浦工業大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	153-154	H30年9月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その17 接着剤の物性評価に関する検討（1）	◎沼田卓也（東京ソイルリサーチ）,秋山友昭（東京ソイルリサーチ）,隈澤文俊（芝浦工業大学）,濱崎仁（芝浦工業大学）,塩原等（東京大学）,榊田佳寛（日本大学）,福山洋（国総研）,棚野博之,松沢晃一,向井智久,寺崎慎一（日本建築あと施工アンカー協会）,佐藤滉起（芝浦工業大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	155-156	H30年9月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その18 接着剤の物性評価に関する検討（2）	◎佐藤滉起（芝浦工業大学）,秋山友昭（東京ソイルリサーチ）,隈澤文俊（芝浦工業大学）,濱崎仁（芝浦工業大学）,塩原等（東京大学）,榊田佳寛（日本大学）,福山洋（国総研）,棚野博之,松沢晃一,向井智久,寺崎慎一（日本建築あと施工アンカー協会）,沼田卓也（東京ソイルリサーチ）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	157-158	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その19 試験体スラブの長期試験(載荷開始後13か月目から24か月目までの測定結果)	◎佐藤恵(東洋大学), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学), 井上芳生(INO建築構造研究室), 福山洋(国総研), 諏訪田晴彦, 向井智久, 田沼毅彦(都市再生機構), 佐藤眞一郎(眞テクノラボ), 香取慶一(東洋大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	159-160	H30年9月
袖壁付き柱部材の端部拘束が靱性能に与える影響に関する実験研究	◎工藤陸(東京理科大学), 向井智久, 渡邊秀和, 衣笠秀行(東京理科大学), 久保佳祐(東京理科大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	9-10	H30年9月
耐力向上と損傷抑制を目的とした壁縦筋を定着しない袖壁付柱部材の開発研究(その1)実験計画	◎椿美咲子(大阪大学), 張政(大阪大学), 真田靖士(大阪大学), 楠浩一(東京大学地震研究所), 日比野陽(広島大学), 向井智久	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	291-292	H30年9月
耐力向上と損傷抑制を目的とした壁縦筋を定着しない袖壁付柱部材の開発研究(その2)実験結果	◎張政(大阪大学), 椿美咲子(大阪大学), 真田靖士(大阪大学), 楠浩一(東京大学地震研究所), 日比野陽(広島大学), 向井智久	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	293-294	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究(その16 変動軸力を受けるSC杭を有するト形部分架構実験に関する実験結果)	◎郡司大裕(芝浦工業大学), 岸田慎司(芝浦工業大学), 向井智久, 中村聡宏, 小林勝巳(フジタ), 宮本和徹(耐震杭協会), 石川一真(コンクリートパイル建設技術協会), 金子治(広島工業大学), 河野進(東京工業大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	577-578	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究（その22 SC杭を用いたト形部分架構を有するパイルキャップに関する構造実験の概要）	◎千濱彬比古（東京工業大学）,向井智久,平出務,小林勝巳（フジタ）,堀川剛（耐震杭協会）,平尾一樹（コンクリートパイル建設技術協会）,福田健（戸田建設）,小原拓（東京工業大学）,岸田慎司（芝浦工業大学）,奥村貴史（コンクリートパイル建設技術協会）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	589-590	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究（その23 SC杭を用いたト形部分架構を有するパイルキャップに関する構造実験の結果）	◎阿部航（芝浦工業大学）,向井智久,渡邊秀和,土佐内優介（フジタ）,荻田成也（耐震杭協会）,平尾一樹（コンクリートパイル建設技術協会）,福田健（戸田建設）,河野進（東京工業大学）,岸田慎司（芝浦工業大学）,奥村貴史（コンクリートパイル建設技術協会）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	591-592	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究（その24 縮小支圧要素試験結果および既往の評価式との比較）	◎浅井陽一（コンクリートパイル建設技術協会）,向井智久,平出務,小林勝巳（フジタ）,森島洋一（耐震杭協会）,船田一彦（コンクリートパイル建設技術協会）,金子治（戸田建設）,河野進（東京工業大学）,岸田慎司（芝浦工業大学）,奥村貴史（コンクリートパイル建設技術協会）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	593-594	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 (その25 既製杭を用いたト形部分架構におけるパイルキャップせん断終局強度式の再検討)	◎岸田慎司(芝浦工業大学),向井智久,中村聡宏,小林勝巳(フジタ),宮本和徹(耐震杭協会),長澤和彦(コンクリートパイル建設技術協会),金子治(戸田建設),河野進(東京工業大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	595-596	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その17 せん断余裕度の低い場所打ちコンクリート杭の曲げせん断実験概要および結果	◎中村聡宏,向井智久,渡邊秀和,小林勝巳(フジタ),堀川剛(耐震杭協会),木谷好伸(コンクリートパイル建設技術協会),金子治(戸田建設),河野進(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	579-580	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その18 変動軸力下における場所打ち鋼管コンクリート杭の曲げ実験 (その1 実験概要とその結果)	◎田中昌史(耐震杭協会),向井智久,平出務,小林勝巳(フジタ),荻田成也(耐震杭協会),浅井陽一(コンクリートパイル建設技術協会),金子治(戸田建設),大滝泰河(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学),早川哲生(耐震杭協会)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	581-582	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その19 変動軸力下における場所打ち鋼管コンクリート杭の曲げ実験 (その2 断面解析結果の検討)	◎早川哲生(耐震杭協会),向井智久,渡邊秀和,土佐内優介(フジタ),田中昌史(耐震杭協会),水上大樹(コンクリートパイル建設技術協会),福田健(戸田建設),Shreya Thusoo(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	583-584	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その20 場所打ち鋼管コンクリート杭の杭頭接合部の実験概要	◎今井康幸(耐震杭協会),向井智久,平出務,小林勝巳(フジタ),森島洋一(耐震杭協会),渡辺正人(コンクリートパイル建設技術協会),福田健(戸田建設),福井響(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学),早川哲生(耐震杭協会)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	585-586	H30年9月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その21 場所打ち鋼管コンクリート杭の杭頭接合部の実験結果	◎金子治(戸田建設),向井智久,渡邊秀和,土佐内優介(フジタ),今井康幸(耐震杭協会),新名正英(コンクリートパイル建設技術協会),河野進(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学),早川哲生(耐震杭協会)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	587-588	H30年9月
地震後の継続使用性を確保した鉄筋コンクリート造建物の設計・耐震性能評価事例	◎田所敦志,伊藤裕一,草刈崇圭,向井智久,田沼毅彦,柏尚稔	日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1159-1168	H30年12月
中性子回折法を用いたRC部材の曲げ付着機構に関する実験的研究(その1 中性子回折法による応力測定技術の応用)	◎鈴木裕士(原子力研究開発研究機構),佐竹高祐(梓設計),楠浩一(東京大学),兼松学(東京理科大学),向井智久	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	71-72	H30年9月
中性子回折法を用いたRC部材の曲げ付着機構に関する実験的研究(その2 RC梁部材の曲げ付着機構の検討)	◎佐竹高祐(梓設計),兼松学(東京理科大学),鈴木裕士(原子力研究開発研究機構),向井智久,楠浩一(東京大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	73-74	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
鉄筋コンクリート造 中高層建物の隅柱に 生じる軸力変動（そ の1：解析モデル概要 および静的増分解析 結果）	◎藤原光太（京都大 学）,川崎亮（京都大 学）,谷昌典（京都大 学）,西山峰広（京都大 学）,鹿島孝（竹中工務 店）,和泉信之（千葉大 学）,都祭弘幸（福山大 学）,向井智久,坂下雅 信（国総研）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	335-336	H30年9月
鉄筋コンクリート造 柱梁のせん断終局強 度式に関する 研究	◎松本栞（東京大学）, 田尻清太郎（東京大 学）,塩原等（東京大 学）,向井智久	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	63-64	H30年9月
壁筋の定着を除去し た二次壁を有する鉄 筋コンクリート梁部 材の耐震性能評価	◎森悠吾（広島大学）, 日比野陽（広島大学）, 楠浩一（東京大学地震 研究所）,真田靖士（大 阪大学）,向井智久	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	199-200	H30年9月
壁付き RC 造架構を対 象とした UFC パネル による損傷軽減型耐 震補強工法の施工合 理化に向けた部材実 験（その5）せん 断実験概要	◎久保佳祐（東京理科 大学）,向井智久,渡邊 秀和,石岡拓（戸田建 設）,堀伸輔（前田建設 工業）,内田崇彦（佐藤 工業）,谷昌典（京都大 学）,衣笠秀行（東京理 科大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	389-390	H30年9月
壁付き RC 造架構を対 象とした UFC パネル による損傷軽減型耐 震補強工法の施工合 理化に向けた部材実 験（その10）実 用化に向けた施工試 験	◎石岡拓（戸田建設）, 田沼毅彦（都市再生機 構）,向井智久,渡邊秀 和,谷昌典（京都大 学）,堀伸輔（前田建設 工業）,内田崇彦（佐藤 工業）,前川利雄（熊谷 組）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	399-400	H30年9月
壁付き RC 造架構を対 象とした UFC パネル による損傷軽減型耐 震補強工法の施工合 理化に向けた部材実 験（その7）曲げ 実験概要	◎近藤祐輔（熊谷組）, 向井智久,渡邊秀和,石 岡拓（戸田建設）,金川 基（西松建設）,松浦恒 久（安藤ハザマ）,谷昌 典（京都大学）,久保佳 祐（東京理科大学）	日本建築学会 2018年度大会 （東北）学 術講演梗概集	日本建築学 会	393-394	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
壁付き RC 造架構を対象とした UFC パネルによる損傷軽減型耐震補強工法の施工合理化に向けた部材実験 (その 8) 曲げ実験結果	◎金川基 (西松建設), 向井智久, 渡邊秀和, 谷昌典 (京都大学), 堀伸輔 (前田建設工業), 内田崇彦 (佐藤工業), 近藤祐輔 (熊谷組), 衣笠秀行 (東京理科大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	395-396	H30 年 9 月
壁付き RC 造架構を対象とした UFC パネルによる損傷軽減型耐震補強工法の施工合理化に向けた部材実験 (その 9) 開口の影響	◎田沼毅彦 (都市再生機構), 向井智久, 渡邊秀和, 谷昌典 (京都大学), 石岡拓 (戸田建設), 金川基 (西松建設), 松浦恒久 (安藤ハザマ), 工藤陸 (東京理科大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	397-398	H30 年 9 月
変動軸力を受ける場所打ち鋼管コンクリート杭の曲げ性能	◎早川哲生, 金子治, 河野進, 向井智久, 渡邊秀和	日本地震工学 シンポジウム	日本地震学会	1139-1148	H30 年 12 月
立体架構実験に基づく壁式 RC 構造の耐震損傷制御に関する研究 (その 1 実験概要および水平荷重-水平変位関係)	◎神谷隆 (矢作建設工業), 勅使川原正臣 (名古屋大学), 浅井竜也 (名古屋大学), 小平涉 (矢作建設工業), 太田勤 (堀江建築工学研究所), 稲井栄一 (山口大学), 楠浩一 (東京大学), 向井智久, 福山洋 (国総研)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	804-805	H30 年 9 月
立体架構実験に基づく壁式 RC 構造の耐震損傷制御に関する研究 (その 7: 等価線形解析による必要ベースシア)	◎酒井健人 (東京大学), 田尻清太郎 (東京大学), 楠浩一 (東京大学地震研究所), 勅使川原正臣 (名古屋大学), 浅井竜也 (名古屋大学), 稲井栄一 (山口大学), 太田勤 (堀江建築工学研究所), 向井智久, 諏訪田晴彦	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	815-816	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
2016年熊本地震により被災した庁舎における上部構造部材の損傷調査	◎渡邊秀和,向井智久,迫田丈志(堀江建築工 学研究所),金子治(広 島工業大学),成田修英 (戸田建設),福田健 (戸田建設)	日本地震工学 シンポジウム	日本地震工 学会	1844-1853	H30年12月
エネルギー消費要素を有するアンボンドPCaPC壁の早期復旧性能に関する解析的研究 その1 解析概要およびQ-R関係	◎桑原健(東京工業大 学),小原拓(東京工業 大学),Chanipa NETRATTANA(東京 工業大学),渡邊秀和, 河野進(東京工業大 学),David MUKAI(ワ イオミング大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講 演梗概集	日本建築学 会	783-784	H30年9月
エネルギー消費要素を有するアンボンドPCaPC壁の早期復旧性能に関する解析的研究 その2 解析結果および結論	◎小原拓(東京工業大 学),桑原健(東京工業 大学),Chanipa NETRATTANA(東京 工業大学),渡邊秀和, 河野進(東京工業大 学),David MUKAI(ワ イオミング大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講 演梗概集	日本建築学 会	785-786	H30年9月
高密配筋された腰壁・垂れ壁を有する実大および縮小RC梁試験体の構造性能に関する実験的研究 その2.強度と変形性状に関する考察	◎藤井稔己(工務店梁 山泊元福山大学大学院 生),都祭弘幸(福山大 学),谷昌典(京都大 学),西山峰広(京都大 学),渡邊秀和,諏訪田 晴彦,北山和宏(首都大 学東京),石川裕次(芝 浦工業大学),田尻清太 郎(東京大学),鹿島孝 (竹中工務店)	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講 演梗概集	日本建築学 会	197-198	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高密度配筋された袖壁を有する実大および縮小 RC 袖壁付き柱試験体の構造性能に関する実験的研究 その2: 軸力比 0.15 試験体の実験結果	◎一宮弘昂 (京都大学), 小嶋遼平 (京都大学), 大西健太 (京都大学), 藤田有章 (京都大学), 谷昌典 (京都大学), 西山峰広 (京都大学), 都祭弘幸 (福山大学), 渡邊秀和, 坂下雅信 (国総研), 諏訪田晴彦, 北山和宏 (首都大学東京), 石川裕次 (芝浦工業大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	279-280	H30 年 9 月
損傷に着目した鉄筋コンクリート造方立壁の各種限界状態評価 その1 実験結果および損傷評価	◎江川弥玖 (東京工業大学), 小原拓 (東京工業大学), 桑原亮 (東京工業大学), 河野進 (東京工業大学), 渡邊秀和, 谷昌典 (京都大学), 向井智久, 大村哲矢 (東京都市大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	465-466	H30 年 9 月
損傷に着目した鉄筋コンクリート造方立壁の各種限界状態評価 その2 解析概要および結果	◎桑原亮 (東京工業大学), 江川弥玖 (東京工業大学), 小原拓 (東京工業大学), 河野進 (東京工業大学), 渡邊秀和, 谷昌典 (京都大学), 向井智久, 大村哲矢 (東京都市大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	467-468	H30 年 9 月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その19 変動軸力下における場所打ち鋼管コンクリート杭の曲げ実験 (その2 断面解析結果の検討)	◎早川哲生 (耐震杭協会), 向井智久, 渡邊秀和, 土佐内優介 (フジタ), 田中昌史 (耐震杭協会), 水上大樹 (コンクリートパイル建設技術協会), 福田健 (戸田建設), Shreya Thusoo (東京工業大学), 岸田慎司 (芝浦工業大学)	日本建築学会 2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学会	583-584	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
鉄筋コンクリート造 中高層建物の隅柱に 生じる軸力変動 そ の2：時刻歴応答解析 結果	◎川崎亮（京都大学）, 藤原光太（京都大学）, 谷昌典（京都大学）,西 山峰広（京都大学）,鹿 島孝（竹中工務店）,和 泉信之（千葉大学）,都 祭弘幸（福山大学）,渡 邊秀和,諏訪田晴彦	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学術講 演梗概集	日本建築学 会	337-338	H30年9月
壁付き RC 造架構を対 象とした UFC パネル による損傷軽減型耐 震補強工法の施工合 理化に向けた部材実 験（その6）せん 断実験結果	◎渡邊秀和,向井智久, 金川基（西松建設）,前 川利雄（熊谷組）,松浦 恒久（安藤ハザマ）,谷 昌典（京都大学）,久保 佳祐（東京理科大学）, 工藤陸（東京理科大 学）	日本建築学会 2018年度大会 (東北) 学 術講演梗概集	日本建築学 会	391-392	H30年9月
大地震後の継続使用 性を確保するための コンクリート系杭基 礎構造システムの構 造性能評価に関する 研究 (その22 SC 杭を用 いたト形部分架構を 有するパイルキャッ プに関する構造実験 の概要)	◎千濱彬比古(東京工業 大学),向井智久,平出務, 小林勝巳(フジタ),堀川 剛(耐震杭協会),平尾一 樹(コンクリートパイル 建設技術協会),福田 健 (戸田建設),小原 拓(東 京工業大学),岸田慎司 (芝浦工業大学),奥村貴 史(コンクリートパイル 建設技術協会)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.589-590	H30年9月
大地震後の継続使用 性を確保するための コンクリート系杭基 礎構造システムの構 造性能評価に関する 研究 (その24 縮小支圧要 素試験結果および既 往の評価式との比較)	◎浅井 陽一(コンクリ ートパイル建設技術協 会),向井智久,平出務,小 林勝巳(フジタ),森島 洋 一(耐震杭協会),船田 一 彦(コンクリートパイル 建設技術協会),金子 治 (戸田建設),河野 進(東 京工業大学),岸田慎司 (芝浦工業大学),奥村貴 史(コンクリートパイル 建設技術協会)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.593-594	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その 18 変動軸力下における場所打ち鋼管コンクリート杭の曲げ実験 (その 1 実験概要とその結果)	◎田中昌史(耐震杭協会),向井智久,平出務,小林勝巳(フジタ),荻田成也(耐震杭協会),浅井陽一(コンクリートパイロ建設技術協会),金子治(戸田建設),大滝泰河(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学),早川哲生(耐震杭協会)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.581-582	H30 年 9 月
大地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価に関する研究 その 20 場所打ち鋼管コンクリート杭の杭頭接合部の実験概要	◎今井康幸(耐震杭協会),向井智久,平出務,小林勝巳(フジタ),森島洋一(耐震杭協会),渡辺正人(コンクリートパイロ建設技術協会),福田 健(戸田建設),福井 響(東京工業大学),岸田慎司(芝浦工業大学),早川哲生(耐震杭協会)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.585-586	H30 年 9 月
エネルギー吸収デバイスを用いた鉄筋コンクリート造方立壁の有効活用に関する研究 その 10 エネルギー吸収鋼部材付き方立壁を有する RC フレーム実験の概要及び結果	◎前川利雄(熊谷組),森貴禎(東京工業大),毎田悠承,坂田弘安(東京工業大),和泉信之(千葉大),服部翼(熊谷組)	学術講演梗概 集 2018	日本建築学 会		H30 年 9 月
エネルギー吸収デバイスを用いた鉄筋コンクリート造方立壁の有効活用に関する研究 その 11 エネルギー吸収鋼部材付き方立壁を有する RC フレーム実験の結果の考察	◎森貴禎(東京工業大),毎田悠承,坂田弘安(東京工業大),和泉信之(千葉大),前川利雄(熊谷組),服部翼(熊谷組)	学術講演梗概 集 2018	日本建築学 会		H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
エネルギー吸収デバイスを用いた鉄筋コンクリート造方立壁の有効活用に関する研究 その9 エネルギー吸収鋼部材を取り付けた RC 造方立壁の FEM 解析	◎服部翼（熊谷組）, 森貴禎（東京工業大）, 毎田悠承, 坂田弘安（東京工業大）, 和泉信之（千葉大）, 前川利雄（熊谷組）	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存 RC 躯体の外周へのダンパー付き部材増設による制振補強に関する解析検討 その1 解析概要	◎佐藤匠（飛島建設）, 中野佑太（東京工業大）, 坂田弘安（東京工業大）, 毎田悠承, 久保田雅春（飛島建設）	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存 RC 躯体の外周へのダンパー付き部材増設による制振補強に関する解析検討 その2 解析結果と考察	◎中野佑太（東京工業大）, 坂田弘安（東京工業大）, 毎田悠承, 佐藤匠（飛島建設）, 久保田雅春（飛島建設）	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存 RC 建築物の耐震補強接合部におけるディスク型シャキーの3次元 FEM 解析 その1 3次元 FEM 解析の概要	◎佐藤裕貴（東京工業大）, 石田雄太郎（東京工業大）, 坂田弘安（東京工業大）, 高瀬裕也（室蘭工業大）, 毎田悠承, 佐藤匠（飛島建設）, 久保田雅春（飛島建設）, 坂本啓太（飛島建設）	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存 RC 建築物の耐震補強接合部におけるディスク型シャキーの3次元 FEM 解析 その2 解析結果と考察	◎石田雄太郎（東京工業大）, 坂田弘安（東京工業大）, 高瀬裕也（室蘭工業大）, 毎田悠承, 佐藤匠（飛島建設）, 佐藤裕貴（東京工業大）, 久保田雅春（飛島建設）, 坂本啓太（飛島建設）	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
既存超高層 RC 造建築物の保有耐震性能指標値の頻度分布推定 その 1 基準指標値と告示指標値	◎Phannarith KAN (千葉大), 大月智弘 (千葉大), 釣賀達稀 (千葉大), 小山和樹 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存超高層 RC 造建築物の保有耐震性能指標値の頻度分布推定 その 2 指標値と骨組の構造特性	◎板倉航大 (千葉大), 大月智弘 (千葉大), Phannarith KAN (千葉大), 釣賀達稀 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存超高層 RC 造建築物の保有耐震性能指標値の頻度分布推定 その 3 指標値の頻度分布推定	◎大月智弘 (千葉大), Phannarith KAN (千葉大), 釣賀達稀 (千葉大), 小山和樹 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存超高層鉄筋コンクリート造建築物の保有耐震性能評価に関する研究 その 14 長周期地震動に対する被災度の判定例	◎釣賀達稀 (千葉大), 小山和樹 (千葉大), 大月智弘 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存超高層鉄筋コンクリート造建築物の保有耐震性能評価に関する研究 その 15 平面形タイプが異なるフレーム構造の耐震性能残存率	◎中島健多郎 (千葉大), 小山和樹 (千葉大), 釣賀達稀 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
既存超高層鉄筋コンクリート造建築物の保有耐震性能評価に関する研究 その 16 平面形タイプが異なるフレーム構造の被災度判定	◎小山和樹 (千葉大), 釣賀達稀 (千葉大), 中島健多郎 (千葉大), 毎田悠承, 和泉信之 (千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
座屈拘束筋違を組み込んだ鉄筋コンクリート部分架構の施工実験とアンカーPC鋼棒の長期性状把握	◎前川利雄(熊谷組), 毎田悠承, 渡辺英彦(熊谷組), 濱田真(熊谷組), 曲哲(中国地震局), 吉敷祥一(東京工業大), 坂田弘安(東京工業大), 和田章(東京工業大)	第15回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会		H30年12月
斜め方向地震力に対する骨組の保有水平耐力と柱の変動軸力その1 10階建住宅と評価係数	◎尾沢諒一郎(千葉大), 朱彤(千葉大), 白石泰志(千葉大), 秋山光(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集2018	日本建築学会		H30年9月
斜め方向地震力に対する骨組の保有水平耐力と柱の変動軸力その2 一方向地震力による10階建住宅の解析	◎朱彤(千葉大), 尾沢諒一郎(千葉大), 白石泰志(千葉大), 秋山光(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集2018	日本建築学会		H30年9月
耐震設計における中高層RC造建築物の被災度評価 その1 フレーム構造の被災度評価	◎恒成恭宏(千葉大), 小泉研人(千葉大), 小山和樹(千葉大), 釣賀達稀(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集2018	日本建築学会		H30年9月
耐震設計における中高層RC造建築物の被災度評価 その2 10階建フレーム構造の適用例	◎小泉研人(千葉大), 恒成恭宏(千葉大), 小山和樹(千葉大), 釣賀達稀(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集2018	日本建築学会		H30年9月
端部RC造中央部S造の複合梁に関する実験的研究 その7 有限要素解析による検討3	◎吉井浩人(千葉大), 桑素彦(千葉大), Phannarith KAN(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集2018	日本建築学会		H30年9月
鉄筋コンクリート骨組への座屈拘束筋違の活用に関する研究 その17 アンカーPC鋼棒の緊張力長期計測	◎渡辺英彦(熊谷組), 毎田悠承, 前川利雄(熊谷組), 濱田真(熊谷組), 増子寛(熊谷組), 吉敷祥一(東京工業大), 坂田弘安(東京工業大), 和田章(東京工業大)	学術講演梗概集2018	日本建築学会		H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
突起付き鋳鉄製プレート圧着接合法によるコンクリート系骨組へのダンパー適用に関する研究 その4 座屈拘束ブレースを取り付けたRCフレーム実験の概要	◎五十嵐直人(千葉大), 毎田悠承, 竹中啓之(千葉大), 和泉信之(千葉大), 坂田弘安(東京工業大), 島崎和司(神奈川大), 渡辺亨(岡部), 佐伯英一郎(日之出水道機器)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30年9月
突起付き鋳鉄製プレート圧着接合法によるコンクリート系骨組へのダンパー適用に関する研究 その5 座屈拘束ブレースを取り付けたRCフレーム実験結果の考察	◎毎田悠承, 竹中啓之(千葉大), 和泉信之(千葉大), 坂田弘安(東京工業大), 島崎和司(神奈川大), 渡辺亨(岡部), 佐伯英一郎(日之出水道機器)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30年9月
部分崩壊形を形成するRC造建築物の保有水平耐力計算に関する研究 その3 下層階で壁が抜ける14階建骨組の崩壊指標	◎秋山光(千葉大), 白石泰志(千葉大), 朱彤(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30年9月
部分崩壊形を形成するRC造建築物の保有水平耐力計算に関する研究 その4 下層階で壁が抜ける10・14階建骨組の地震応答	◎白石泰志(千葉大), 秋山光(千葉大), 朱彤(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30年9月
棒鋼ダンパー付き方立壁を有するRCフレームの繰り返し水平力載荷実験	◎毎田悠承, 森貴禎(東京工業大), 坂田弘安(東京工業大), 和泉信之(千葉大), 前川利雄(熊谷組)	第15回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会		H30年12月
梁端ヒンジリロケーション機構を形成するRC梁の耐震性能に関する解析的研究 その1 FEM解析の概要	◎山本裕太(千葉大), 田邊直也(千葉大), 太田行孝(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
梁端ヒンジリロケーション機構を形成する RC 梁の耐震性能に関する解析的研究その2 梁主筋の降伏領域	◎田邊直也(千葉大), 山本裕太(千葉大), 太田行孝(千葉大), 毎田悠承, 和泉信之(千葉大)	学術講演梗概集 2018	日本建築学会		H30 年 9 月
Comparison between the Seismic Responses and Free Vibration of a Uniform Shear-Beam Allowed to Uplift	◎石原直、小豆畑達哉、柏尚稔、緑川光正	16th European Conference on Earthquake Engineering	The European Association for Earthquake Engineering	USB	H30 年 6 月
Strong Motion Observation for Evaluating Effects of Dynamic Soil-Structure Interaction to Buildings	◎小豆畑達哉、岡野創(千葉大)、井上波彦、森田高市(国総研)	16th European Conference on Earthquake Engineering	The European Association for Earthquake Engineering	USB	H30 年 6 月
Dehydration-Driven Stress Transfer Evidenced Beneath NE Japan	◎Saeko Kita and Thomas Pascal Ferrand	AOGS2018 meeting	AOGS	SE18-34-37-A023	H30 年 6 月
Dehydration-driven stress transfer evidenced beneath Tohoku and Hokkaido, NE Japan	◎Saeko Kita and Thomas Pascal Ferrand	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	S-CG52-04	H30 年 5 月
Dehydration-driven stress transfer: from the lab to the field	◎Thomas Pascal Ferrand, Alexandre Schubnel, Nadège Hilairret, Loïc Labrousse, Saeko Kita	日本地球惑星科学連合 2019 年大会	日本地球惑星科学連合	S-CG52-03	H30 年 5 月
Physical mechanism of oceanic mantle earthquakes: Comparison of b-values of natural and lab earthquakes.	◎Saeko Kita and Thomas Pascal Ferrand	2018 AGU Fall Meeting	米国地球物理学連合	S13A-08	H30 年 12 月
Spatial distribution and b-values of earthquakes beneath Kii Peninsula, southwestern Japan	◎広瀬 勇樹・北佐枝子	日本地球惑星科学連合 2019 年大会	日本地球惑星科学連合	SCG52-P05	H30 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Variations in b-values and stress orientations in the subducting slab under Kii peninsula	◎北 佐枝子. Heidi Houston ,田中佐千子,浅野陽一, 澁谷拓朗, 須田直樹	日本地震学会 2018年度秋季 大会	日本地震学 会	S23-09	H30年10月
Variations in seismicity rate, stress orientations and b-values before and after ETS events in the subducting slab beneath Kii Peninsula	◎Saeko Kita and Heidi Houston	International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018	新学術領域 スロー地震 学	O1-03	H30年6月
胆振東部地域下における三次元速度構造を用いたDD法による震源再決定	◎北佐枝子	日本地震学会 2018年度秋季 大会	日本地震学 会	S25-P10	H30年10月
2011年東北沖地震後の流体圧変化により誘発された群発地震活動の発生シミュレーション	◎吉田圭佑(東北大), 野田博之(京大防災 研), 芝崎文一郎	日本地震学会 2018年度秋季 大会	日本地震学 会	S23-11	H30年10月
Mechanism of Subsidence on the Northeast Japan Fore-Arc in Later Period of Gigantic Earthquake Cycle	◎Ryohei Sasajima, Bunichiro Shibazaki, Hikaru Iwamori(JAMSTEC), Takuya Nishimura(Kyoto Univ.)	AOGS 15th Annual Meeting	Asia Oceania Geosciences Society	SE36-A022	H30年6月
Mechanism of vertical displacement on the Northeast Japan fore-arc region through gigantic earthquake cycles	◎篠島僚平, 芝崎 文 一郎, 岩森 光(海洋研 究開発機構), 西村卓也 (京大防災研), 中井仁 彦	日本地球惑星 科学連合 2018 年大会	日本地球惑 星科学連合	SCG57-P12	H30年5月
Modeling absolute stress in the Northeast Japan island arc and stress change caused by the 2011 Tohoku earthquake	◎篠島僚平, 芝崎 文 一郎, 岩森 光(海洋研 究開発機構), 吉田 圭 佑(東北大学地震・噴火 予知研究観測センタ ー), 中井 仁彦	日本地球惑星 科学連合 2018 年大会	日本地球惑 星科学連合	SCG57-10	H30年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Modeling slow-slip events and their triggering by the Kaikoura earthquake along the Hikurangi subduction plate interface	◎芝崎文一郎, Wallace Laura(GNS Science), Kaneko Yoshihiro(GNS Science), Hamling Ian(GNS Science), 伊藤喜宏(京大防災研), 松澤孝紀(防災科研)	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	SCG53-P25	H30 年 5 月
Modeling Strain Concentration Process in the Japanese Island Arc Crust Considering Heterogeneous Rheological Structure to Understand the Generation of Large Intraplate Earthquakes	◎Bunichiro Shibazaki, Takuya Nishimura(DPRI, Kyoto Univ.), Takumi Matsumoto(NIED)	10th ACES International Workshop	APEC Cooperation for Earthquake Simulation	O12-2	H30 年 9 月
Modeling the Strain Concentration Zone in the Japanese Island Arc Crust to Understand the Generation Processes of Large Intraplate Earthquakes	◎Bunichiro Shibazaki, Takuya Nishimura(Kyoto Univ.), Satoshi Matsumoto(Kyushu Univ.), Takumi Matsumoto(NIED)	AOGS 15th Annual Meeting	Asia Oceania Geosciences Society	SE36-A010	H30 年 6 月
Numerical modeling of crustal deformation and stress in the Northeast Japan island arc associated with the 2011 Tohoku earthquake	◎Ryohei Sasajima, Bunichiro Shibazaki, Hikaru Iwamori(E R I, the University of Tokyo), Takuya Nishimura(Kyoto Univ.), and Yoshihiko Nakai	12th Joint Meeting of UJNR	The United States-Japan Cooperative Program in Natural Resources	P-03	H30 年 10 月
Numerical modeling of slow slip events in the Shikoku and Hyuganada region	◎Takanori Matsuzawa(NIED), Bunichiro Shibazaki	International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018	Grant in Aid for Scientific Research on Innovative Area "Science of Slow Earthquakes"	P35	H30 年 9 月
Numerical simulation of slow slip events in the Hyuganada and Shikoku region	◎Takanori Matsuzawa(N I E D), Bunichiro, Shibazaki	2018 AGU Fall Meeting	American Geophysical Union	T33E-0467	H30 年 12 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Transient Deformation Following the 2016 Kumamoto Earthquake: Towards Building a Rheological Model of Kyushu	◎James Daniel Paul Moore(Nanyang Technological Univ.), Eric Lindsey(Nanyang Technological Univ.), Hang Yu(Nanyang Technological Univ.), Justin Dauwels(Nanyang Technological Univ.), Satoshi Matsumoto(Kyushu Univ.), Bunichiro Shibasaki	AOGS 15th Annual Meeting	Asia Oceania Geosciences Society	SE36-A012	H30年6月
四国・日向灘地域におけるスロースリップイベントの数値シミュレーション	◎松澤孝紀(防災科研), 芝崎文一郎	日本地震学会 2018年度秋季大会	日本地震学会	S23-P06	H30年10月
山陰歪集中帯における変形場及び応力場のモデル化	◎芝崎文一郎, 西村卓也(京大防災研), 飯尾能久(京大防災研), 松本拓己(防災科研)	日本地球惑星科学連合 2018年大会	日本地球惑星科学連合	SCG57-06	H30年5月
絶対応力場モデリングによる 2011年東北沖地震前及び地震後における前弧上盤内応力場の再現	◎篠島僚平, 芝崎文一郎, 岩森光(東大地震研), 吉田圭佑(東北大学), 中井仁彦	日本地震学会 2018年度秋季大会	日本地震学会	S22-10	H30年10月
短期的スロースリップイベントの繰り返し挙動への周期的な応力擾乱の影響	◎松澤孝紀(防災科研), 田中愛幸(東大地震研), 芝崎文一郎	日本地球惑星科学連合 2018年大会	日本地球惑星科学連合	SSS15-P09	H30年5月
高靱性セメント系複合材料をそで壁に利用した RC 造柱部材の静的加力実験	◎諏訪田晴彦(建研)	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、pp.295-296	H30年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その19 試験体スラブの長期試験(載荷開始後13ヶ月目から24ヶ月目までの測定結果)	◎佐藤恵(東洋大)、秋山友昭(東京ソイルリサーチ)、隈澤文俊(芝浦工大)、濱崎仁(芝浦工大)、塩原等(東大)、井上芳生(INO建築構造研究室)、福山洋(国総研)、諏訪田晴彦(建研)、向井智久(建研)、田沼毅彦(建研)、佐藤真一郎(眞テクノラボ)、香取慶一(東洋大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp.159-160	H30年7月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その20 実建物における増設スラブの長期試験(試験概要および観測結果)	◎隈澤文俊(芝浦工大)、秋山友昭(東京ソイルリサーチ)、濱崎仁(芝浦工大)、塩原等(東大)、井上芳生(INO建築構造研究室)、福山洋(国総研)、諏訪田晴彦(建研)、向井智久(建研)、田沼毅彦(建研)、佐藤真一郎(眞テクノラボ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp.161-162	H30年7月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その21 実建物における増設スラブの長期試験(結果の検討)	◎佐藤真一郎(眞テクノラボ)、秋山友昭(東京ソイルリサーチ)、隈澤文俊(芝浦工大)、濱崎仁(芝浦工大)、塩原等(東大)、井上芳生(INO建築構造研究室)、福山洋(国総研)、諏訪田晴彦(建研)、向井智久(建研)、田沼毅彦(建研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp.163-164	H30年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その22 3年間の研究で得られた知見のまとめ	◎秋山友昭（東京ソイルリサーチ）、隈澤文俊（芝浦工大）、濱崎仁（芝浦工大）、塩原等（東大）、榊田佳寛（日大）、井上芳生（INO 建築構造研究室）、福山洋（国総研）、諏訪田晴彦（建研）、棚野博之（建研）、松沢晃一（建研）、向井智久（建研）、中野克彦（千葉工大）	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV、 pp.165-166	H30 年 7 月
立体架構実験に基づく壁式 RC 構造の耐震損傷制御に関する研究（その3 耐力壁および梁の変形）	◎清原俊彦（堀江建築工学研究所）、勅使川原正臣（名古屋大）、浅井竜也（名古屋大）、神谷隆（矢作建設工業）、小平涉（矢作建設工業）、稲井栄一（山口大）、楠浩一（東大地震研）、中村聡宏（国交省）、諏訪田晴彦（建研）	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV、 pp.807-808	H30 年 7 月
立体架構実験に基づく壁式 RC 構造の耐震損傷制御に関する研究（その4 ひび割れ幅と残存耐震性能）	◎迫田丈志（堀江建築工学研究所）、勅使川原正臣（名古屋大）、浅井竜也（名古屋大）、神谷隆（矢作建設工業）、小平涉（矢作建設工業）、稲井栄一（山口大）、田尻清太郎（東大）、井上波彦（建研）、諏訪田晴彦（建研）	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV、 pp.809-810	H30 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
立体架構実験に基づく壁式 RC 構造の耐震損傷制御に関する研究 (その 7 等価線形化解析による必要ベースシア)	◎坂井健人 (東大大学院)、田尻清太郎 (東大)、楠浩一 (東大地震研)、勅使川原正臣 (名古屋大)、浅井竜也 (名古屋大)、稲井栄一 (山口大)、太田勤 (堀江建築工学研究所)、向井智久 (建研)、諏訪田晴彦 (建研)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV、 pp.815-816	H30 年 7 月
Application of seismic interferometry to small-to-moderate sized microtremor array recordings in Kathmandu valley, Nepal	◎Takumi Hayashida, Toshiaki Yokoi, Mukunda Bhattarai	4th International Conference on Continental Earthquake (jointly with the 12th General Assembly of Asian Seismological Commission)	Asian Seismological Commission	S1-1-2	H30 年 5 月
Determination of surface-wave phase and group velocities beneath the Japanese islands from centerless circular array method and seismic interferometry	◎Takumi Hayashida	2018 AGU Fall Meeting	American Geophysical Union	S13C-0441	H30 年 12 月
Estimation of source parameters for the 2015 Gorkha earthquake aftershocks	◎Chintan Timsina, Masumi Yamada, Takumi Hayashida, Lok Bijaya Adhikari	4th International Conference on Continental Earthquake (jointly with the 12th General Assembly of Asian Seismological Commission)	Asian Seismological Commission	S2-2-1	H30 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Rayleigh 波位相速度と群速度の同時逆解析による S 波速度構造の推定	◎林田拓己, 横井俊明, Mukunda Bhattarai	第 15 回地震工学シンポジウム	日本地震工学会	PS2-02-17	H30 年 12 月
地震動と微動の広帯域観測記録より推定したネパール・カトマンズ盆地の表面波位相速度	◎林田拓己, 横井俊明, Mukunda Bhattarai	日本地震学会 2018 年度秋季大会	日本地震学会	S15-P07	H30 年 10 月
微動アレイ探査記録の地震波干渉法処理に基づく表面波群速度の推定-ネパール・カトマンズ盆地における検討-	◎林田拓己, 横井俊明, Mukunda Bhattarai	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	SSS14-P19	H30 年 5 月
Comparison of ratios of amplitudes to high frequency seismic signal durations to energy to moment ratios	原辰彦	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	STT50-P05	H30 年 5 月
1771 年八重山津波の波源	◎岡村行信 (産総研), 西澤あずさ (海上保安庁), 藤井雄士郎	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	HDS10-03	H30 年 5 月
2004 年スマトラアングマン地震と 2005 年ニアス地震のすべり分布 -位相補正した計算津波波形のインバージョンによる再検討-	◎藤井雄士郎, 佐竹健治 (東大地震研), 綿田辰吾 (東大地震研), 何 東政 (東大地震研)	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	HDS10-21	H30 年 5 月
Source Estimate for the 1960 Chile Earthquake from Joint Inversion of Geodetic and Transoceanic Tsunami Data	◎何 東政 (東大地震研), 佐竹健治 (東大地震研), 綿田辰吾 (東大地震研), 藤井雄士郎	日本地球惑星科学連合 2018 年大会	日本地球惑星科学連合	HDS10-18	H30 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Tsunami Hazard Assessment in Northern Egypt using Numerical Simulation	◎Abutaleb Ali Abutaleb Amin (NRIAG), Bunichiro Shibazaki, Yushiro Fujii	6th Arab Conference on Astronomy and Geophysics	National Research Institute of Astronomy and Geophysics (NRIAG)	PG27	H30年10月
Tsunami simulations and source inversions of recent earthquakes	◎Yushiro Fujii	第12回 UJNR 合同会議	The United States-Japan Cooperative Program in Natural Resources (UJNR)	O-07	H30年10月
Estimation of shear wave velocity structures using microtremor Array Explorations in Ismailia, Egypt	◎Mohamed Elgabry, Hesham Hussein, Mohamed Maklad, Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida, Tharwat Abdelfattah	Proceedings of the 2nd General Assembly of African Seismological Commission	African Seismological Commission	20425	H30年12月
Application of CCA method for long period microtremor with scalene triangle arrays in Kathmandu Valley, Nepal	◎T. Yokoi, T. Hayashida, M. Bhattarai (DMG, Nepal), T. Pokharel (DMG, Nepal), S. Dhakal (U. of Canterbury, New Zealand), S. Shrestha (DMG, Nepal), C. Timsina (DMG, Nepal), D. Nepali (DMG, Nepal)	日本地震学会 2018年度秋季大会	日本地震学会	S15-01	H30年10月
GROUND MOTION SIMULATION OF THE 2003 BOUMERDES EARTHQUAKE USING EMPIRICAL GREEN'S FUNCTION METHOD	◎Faouzi GHERBOUDJ (CGS, Algeria), Hiroe MIYAKE (ERI, U.Tokyo), Toshiaki YOKOI, Nasser LAOUAMI (CGS, Algeria)	Proceedings of the 16th European Conference on Earthquake Engineering	European Association for Earthquake Engineering		H30年7月
MEMS センサを搭載した計測デバイスの性能評価と6階建木造実験住宅における強震観測の実施	◎仲野健一, 小阪宏之, 山本健史, 鹿嶋俊英	第15回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	pp.3435-3444	H30年12月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
安価な MEMS 加速度 センサの振幅特性及 び位相特性の検証	◎ 小阪宏之, 鹿嶋俊英	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(東北)	日本建築学 会	B-2, pp.211- 212	H30 年 9 月
強震観測記録に基づ く水平・上下振動特 性に及ぼす地盤の影 響とその経時変化	◎川島学, 永野正行, 鹿嶋俊英	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(東北)	日本建築学 会	B-2, pp.489- 490	H30 年 9 月
強震記録に基づく枠 組壁工法 6 階建て実 大実験棟の振動特性 の分析	◎ 鹿嶋俊英, 中川博人	第 15 回日本地 震工学シンポ ジウム	日本地震工 学会	pp.3322- 3331	H30 年 12 月
枠組壁工法 6 階建て 実大実験棟の振動特 性に影響を与える要 因の分析	◎ 鹿嶋俊英, 中川博人	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(東北)	日本建築学 会	B-2, pp.207- 208	H30 年 9 月
鋼板添え板スクリュ ー接合によるモーメ ント抵抗接合部の曲 げ実験	秋山信彦 岡本滋史 小林研治	2018 年度大会 (東北) 学術 講演梗概集	日本建築学 会		H30 年 7 月
円形孔を有する集成 材梁の耐力に関する 解析的研究 その 1 材料強度	河原進, 岡本滋史, 亀 崎和海, 荒木康弘, 小 谷竜城, 秋山信彦, 車 田慎介	2018 年度大会 (東北) 学術 講演梗概集	日本建築学 会		H30 年 7 月
円形孔を有する集成 材梁の耐力に関する 解析的研究 その 2 破壊荷重の推定	岡本滋史, 亀崎和海, 河原進, 荒木康弘, 小 谷竜城, 秋山信彦, 車 田慎介	2018 年度大会 (東北) 学術 講演梗概集	日本建築学 会		H30 年 7 月
鋼板挿入ドリフトピ ン式モーメント抵抗 接合部の保有耐力設 計	秋山信彦	日本建築学会 シンポジウム 「大規模木質 構造の構造設 計規準(案) と実験的根拠 - 耐力壁の構 造特性係数 Ds・平面混構 造・鋼板挿入 ドリフトピン 接合等」	日本建築学 会	pp.41-61	H30 年 6 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
プレキャスト部材の脱型時および出荷時の強度補正值と積算温度に関する考察 (その1)	大野吉昭(ベターリビング)、河村光昭(清水建設)、石川伸介(安藤・間)、鹿毛忠継、木下ひかる(ベターリビング)	大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	pp.481-482	H30年9月
プレキャスト部材の脱型時および出荷時の強度補正值と積算温度に関する考察 (その2)	木下ひかる(ベターリビング)、大野吉昭(ベターリビング)、河村光昭(清水建設)、石川伸介(安藤・間)、鹿毛忠継	大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	pp.483-484	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その5 コンクリート実験結果	棚野博之、鹿毛忠継、鈴木澄江(建材試験センター)、松沢晃一、荒井正直(日総研)、土屋直子(国総研)、辻本一志(全生連)、梶田佳寛(宇都宮大)	大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	pp.119-120	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その6 モルタルによる実験	陣内浩(東京工芸大)、棚野博之、辻本一志(全生連)、鹿毛忠継、鈴木澄江、松沢晃一、梶田佳寛(宇都宮大)、土屋直子(国総研)	大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	pp.121-122	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その1 調査概要	鈴木澄江(建材試験センター)、陣内浩(東京工芸大)、荒井正直(日総研)、松沢晃一、棚野博之、土屋直子(国総研)、鹿毛忠継(国総研)、梶田佳寛(宇都宮大)	大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	pp.111-112	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その2 アンケート調査	深尾宙彦(建材試験センター)、鹿毛忠継、鈴木澄江(建材試験センター)、松沢晃一、辻本一志(全生連)、土屋直子(国総研)、棚野博之、梶田佳寛(宇都宮大)	大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	pp.113-114	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その3 工場調査	荒井正直（日総試）、鈴木澄江（建材試験センター）、辻本一志（全生連）、棚野博之、鹿毛忠継、松沢晃一、土屋直子（国総研）、榊田佳寛（宇都宮大）	大会学術講演梗概集（東北）	日本建築学会	pp.115-116	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その4 骨材試験結果	辻本一志（全生連）、鹿毛忠継、鈴木澄江（建材試験センター）、松沢晃一、荒井正直（日総試）、土屋直子（国総研）、棚野博之、榊田佳寛（宇都宮大）	大会学術講演梗概集（東北）	日本建築学会	pp.117-118	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その7 回収骨材の使用条件	鹿毛忠継、榊田佳寛（宇都宮大）、鈴木澄江（建材試験センター）、陣内浩（東京工芸大）、荒井正直（日総試）、松沢晃一、棚野博之、土屋直子（国総研）	大会学術講演梗概集（東北）	日本建築学会	pp.123-124	H30年9月
高流動コンクリートの標準化に関する研究 その3 実験概要	土屋直子（国総研）、鹿毛忠継、古賀純子（芝工大）、檜垣誠（コンクリート用化学混和剤協会）、小泉信一（コンクリート用化学混和剤協会）、松倉隼人（コンクリート用化学混和剤協会）	大会学術講演梗概集（東北）	日本建築学会	pp.785-786	H30年9月
高流動コンクリートの標準化に関する研究 その4 単位粗骨材かさ容積の間隙通過性への影響	檜垣誠（コンクリート用化学混和剤協会）、鹿毛忠継、小泉信一（コンクリート用化学混和剤協会）、松倉隼人（コンクリート用化学混和剤協会）、土屋直子（国総研）	大会学術講演梗概集（東北）	日本建築学会	pp.787-788	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高流動コンクリートの標準化に関する研究 その5 混和剤の違いによる間隙通過性の比較検討	小泉信一（コンクリート用化学混和剤協会）、鹿毛忠継、松倉隼人（コンクリート用化学混和剤協会）、檜垣誠（コンクリート用化学混和剤協会）、土屋直子（国総研）	大会学術講演梗概集（東北）	日本建築学会	pp.789-790	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その1. 調査概要)	◎鈴木澄江、荒井正直、棚野博之、鹿毛忠継、陣内浩、松沢晃一、土屋直子、榊田佳寛	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その2. アンケート調査)	◎深尾宇彦、鈴木澄江、辻本一志、棚野博之、鹿毛忠継、松沢晃一、土屋直子、榊田佳寛	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その3. 工場調査)	◎荒井正直、鈴木澄江、辻本一志、棚野博之、鹿毛忠継、松沢晃一、土屋直子、榊田佳寛	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その4. 骨材試験結果)	◎辻本一志、鈴木澄江、荒井正直、棚野博之、鹿毛忠継、松沢晃一、土屋直子、榊田佳寛	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その5. コンクリート実験結果)	◎棚野博之、鈴木澄江、荒井正直、辻本一志、鹿毛忠継、松沢晃一、土屋直子、榊田佳寛	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その6. モルタルによる実験)	◎陣内浩、辻本一志、鈴木澄江、榊田佳寛、棚野博之、鹿毛忠継、松沢晃一、土屋直子	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.597-598	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 (その7. 回収骨材の使用条件)	◎鹿毛忠継、鈴木澄江、荒井正直、棚野博之、榊田佳寛、陣内浩、松沢晃一、土屋直子	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 (その16 クリープ特性の評価方法の提案)	◎濱崎仁(芝浦工業大学), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 田沼毅彦(都市再生機構), 沼田卓也(東京ソイルリサーチ), 佐藤滉起(芝浦工業大学大学院)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.153-154	H30年9月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 (その17 接着剤の物性評価に関する検討(1))	◎沼田卓也(東京ソイルリサーチ), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 寺崎慎一(日本あと施工アンカー協会), 佐藤滉起(芝浦工業大学大学院)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.155-156	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 (その 18 接着剤の物性評価に関する検討 (2))	◎佐藤滉起(芝浦工業大学大学院), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 寺崎慎一(日本あと施工アンカー協会), 沼田卓也(東京ソイルリサーチ)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.157-158	H30 年 9 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 (その 223 年間の研究で得られた知見のまとめ)	◎秋山友昭,(東京ソイルリサーチ) 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 井上芳生(INO 建築構造研究室), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 諏訪田晴彦, 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 中野克彦(千葉工業大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.165-166	H30 年 9 月
マッシュ・ティンバー用パネル部材の寸法安定性の検証 (2) ~2 年目の挙動を踏まえた評価~	榎本敬大、車田慎介、李元羽	第 69 回日本木材学会大会研究発表要旨集	(一社) 日本木材学会	第 69 号	H31 年 3 月
低層用 CLT 壁パネルの水平せん断性能と接合部性能の関係	榎本敬大, 河合直人, 車田慎介, 藤田和彦, 秋山信彦, 鈴木圭	2018 年度大会 (東北) 学術講演梗概集	日本建築学 会	C-1, 317-318	H30 年 9 月
鉛直衝撃荷重を受けるコンクリート用あと施工アンカーボルトの動的引抜特性に関する研究	◎久須美真悟(戸田建設), 橋高義典(首都大学東京), 松沢晃一, 国枝陽一郎(首都大学東京), 八木沢康衛(サンコーテクノ)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.555-556	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その1 調査概要	◎鈴木澄江(建材試験センター), 荒井正直(日本建築総合試験所), 棚野博之, 鹿毛忠継, 陣内浩(東京工芸大学), 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所), 梶田佳寛(宇都宮大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.111-112	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その2 アンケート調査	◎深尾宙彦(建材試験センター), 鈴木澄江(建材試験センター), 辻本一志(全国生コンクリート工業組合連合会), 棚野博之, 鹿毛忠継, 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所), 梶田佳寛(宇都宮大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.113-114	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その3 工場調査	◎荒井正直(日本建築総合試験所), 鈴木澄江(建材試験センター), 辻本一志(全国生コンクリート工業組合連合会), 棚野博之, 鹿毛忠継, 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所), 梶田佳寛(宇都宮大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.115-116	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その4 骨材試験結果	◎辻本一志(全国生コンクリート工業組合連合会), 鈴木澄江(建材試験センター), 荒井正直(日本建築総合試験所), 棚野博之, 鹿毛忠継, 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所), 梶田佳寛(宇都宮大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.117-118	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その5 コンクリート実験結果	◎棚野博之, 鈴木澄江(建材試験センター), 荒井正直(日本建築総合試験所), 辻本一志(全国生コンクリート工業組合連合会), 鹿毛忠継, 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所), 榊田佳寛(宇都宮大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.119-120	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その6 モルタルによる実験	◎陣内浩(東京工芸大学), 辻本一志(全国生コンクリート工業組合連合会), 鈴木澄江(建材試験センター), 榊田佳寛(宇都宮大学), 棚野博之, 鹿毛忠継, 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.121-122	H30年9月
建築材料における回収骨材の使用に関する検討 その7 回収骨材の使用条件	◎鹿毛忠継, 鈴木澄江(建材試験センター), 荒井正直(日本建築総合試験所), 棚野博之, 榊田佳寛(宇都宮大学), 陣内浩(東京工芸大学), 松沢晃一, 土屋直子(国土技術政策総合研究所)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.123-124	H30年9月
高温に曝されたコンクリートの力学性状およびRC梁の耐力に及ぼす曝露温度と収縮低減剤の影響に関する実験的研究(第1報) 実験計画および実験方法の概要	◎守屋健一(フローリック), 小池晶子(フローリック), 西祐宜(フローリック), 嵩英雄(建築研究振興協会), 田山隆文(建築研究振興協会), 中沼弘貴(竹中工務店), 前中敏伸(竹中工務店), 松沢晃一, 阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅱ, pp.1083- 1084	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高温に曝されたコンクリートの力学性状及びRC梁の耐力に及ぼす曝露温度と収縮低減剤の影響に関する実験的研究(第2報)高温曝露後の円柱供試体の強度特性	◎小池晶子(フローリック), 守屋健一(フローリック), 西祐宜(フローリック), 嵩英雄(建築研究振興協会), 田山隆文(建築研究振興協会), 中沼弘貴(竹中工務店), 前中敏伸(竹中工務店), 松沢晃一, 阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ, pp.1085-1086	H30年9月
高温に曝されたコンクリートの力学性状及びRC梁の耐力に及ぼす曝露温度と収縮低減剤の影響に関する実験的研究(第3報)収縮供試体の質量減少率	◎田山隆文(建築研究振興協会), 嵩英雄(建築研究振興協会), 守屋健一(フローリック), 小池晶子(フローリック), 西祐宜(フローリック), 中沼弘貴(竹中工務店), 前中敏伸(竹中工務店), 松沢晃一, 阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ, pp.1087-1088	H30年9月
高温に曝されたコンクリートの力学性状及びRC梁の耐力に及ぼす曝露温度と収縮低減剤の影響に関する実験的研究(第4報)RC梁試験体の曲げ耐力および剛性	◎中沼弘貴(竹中工務店), 前中敏伸(竹中工務店), 嵩英雄(建築研究振興協会), 田山隆文(建築研究振興協会), 西祐宜(フローリック), 守屋健一(フローリック), 小池晶子(フローリック), 松沢晃一, 阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ, pp.1089-1090	H30年9月
高温に曝されたコンクリートの力学性状及びRC梁の耐力に及ぼす曝露温度と収縮低減剤の影響に関する実験的研究(第5報)コンクリートの諸特性とRC梁の耐力に及ぼす曝露温度と乾燥収縮の影響に関する総合的考察	◎嵩英雄(建築研究振興協会), 田山隆文(建築研究振興協会), 守屋健一(フローリック), 小池晶子(フローリック), 西祐宜(フローリック), 中沼弘貴(竹中工務店), 前中敏伸(竹中工務店), 松沢晃一, 阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ, pp.1091-1092	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高温加熱を被った鉄筋等の付着特性 その1 加熱実験, 試験体等の概要	◎鈴木淳一(国土技術政策総合研究所), 向井智久, 田沼毅彦, 中村聡宏(国交省), 松沢晃一, 成瀬友宏(国土技術政策総合研究所)	日本建築学会北海道支部研究報告集	日本建築学会北海道支部	pp.17-20	H30年6月
高温加熱を被った鉄筋等の付着特性 その2 材料試験および付着試験結果	◎向井智久, 田沼毅彦, 中村聡宏(国交省), 鈴木淳一(国土技術政策総合研究所), 松沢晃一, 成瀬友宏(国土技術政策総合研究所)	日本建築学会北海道支部研究報告集	日本建築学会北海道支部	pp.21-26	H30年6月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その16 クリープ特性の評価方法の提案	◎濱崎仁(芝浦工業大学), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 田沼毅彦(都市再生機構), 沼田卓也(東京ソイルリサーチ), 佐藤滉起(芝浦工業大学大学院)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.153-154	H30年9月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その17 接着剤の物性評価に関する検討 (1)	◎沼田卓也(東京ソイルリサーチ), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 寺崎慎一(日本あと施工アンカー協会), 佐藤滉起(芝浦工業大学大学院)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.155-156	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その18 接着剤の物性評価に関する検討 (2)	◎佐藤滉起(芝浦工業大学大学院), 秋山友昭(東京ソイルリサーチ), 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 寺崎慎一(日本あと施工アンカー協会), 沼田卓也(東京ソイルリサーチ)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.157-158	H30年9月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その22 3年間の研究で得られた知見のまとめ	◎秋山友昭,(東京ソイルリサーチ) 隈澤文俊(芝浦工業大学), 濱崎仁(芝浦工業大学), 塩原等(東京大学大学院), 榊田佳寛(日本大学), 井上芳生(INO 建築構造研究室), 福山洋(国土技術政策総合研究所), 諏訪田晴彦, 棚野博之, 松沢晃一, 向井智久, 中野克彦(千葉工業大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.165-166	H30年9月
鉄筋コンクリート部材の含水状態に及ぼす降雨の影響に関する実態調査	◎松沢晃一, 田沼毅彦(UR 都市機構), 宮内博之, 棚野博之, 小田聡(UR 都市機構)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.597-598	H30年9月
6階建て実大実験棟を活用したドローンによる点検実験の報告 その1 既存点検とドローンによる点検の比較	◎山岸 直樹(西武建設), 榎本敬大, 宮内博之, 二村憲太郎(西武建設)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.569-570	H30年9月
6階建て実大実験棟を活用したドローンによる点検実験の報告 その2 飛行方法, 撮影方法の確立に向けての実験	◎二村憲太郎(西武建設), 榎本敬大, 宮内博之, 山岸 直樹(西武建設)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.571-572	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
A study on the evaluation of external wall degradation using an UAV	◎Yoshinori Kitsutaka, Bungo Kodama, Yoichiro Kunieda, Hiroyuki Miyachi	The 6th Japan-US Symposium Emerging NDE Capabilities for a Safer World	日本非破壊検査協会	304-3-2-501079	H30年7月
Visual SLAM による自律型 UAV を活用した自動飛行建物点検技術の検証	◎石田晃啓(三信建材工業),宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.561-562	H30年9月
公営住宅における外壁改修シーリング目地の長寿命化手法の検討 その2 シーリング目地の改修施工における品質確保	◎根本かおり(国土技術政策総合研究所),八田泰志(セメダイン),伊藤彰彦(オート化学工業),古賀純子(芝浦工業大学),田村昌隆(ロックペイント),宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1013-1014	H30年9月
戸建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その1 試験方法について	◎関口洋嗣(ミサワホーム),原田彩加(ミサワホーム),坂井あんず(ミサワホーム),田村昌隆(ロックペイント),宮内博之,本橋健司(建築研究振興協会),壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築仕上学会大会学術講演会	日本建築仕上学会	pp.9-12	H30年10月
シーリング材の接着性評価方法に関する研究(その4 温水伸長試験の判定基準および適用範囲について)	◎八田泰志(セメダイン),本郷雅也(マサル),宮内博之,伊藤彰彦(オート化学工業),井原健史(竹中工務店),砂山佳孝(旭硝子),添田智美(フジタ),高橋愛枝(大成建設),高原英之(横浜ゴム),鳥居智之(サンスター技研),中島亨(カネカ),樋口豊(LIXIL),根本かおり(国土技術総合施策研究所),山田人司(日本建築総合試験所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.989-990	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
ドローンに搭載した 1億画素カメラによる 建物外観変状の視 認性の検証	◎宮内博之	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.567-568	H30年9月
ドローンを使った建 物外壁の調査技術	◎宮内博之	シンポジウム 「長寿命化を 目指した外壁 目地防水の最 先端技術」	日本建築学 会	pp.139-146	H30年12月
応急仮設住宅におけ る居住性能に関する 研究(その1 応急仮設 住宅の調査および屋 根面における断熱改 修工法の検討)	◎臼倉拓人(田島ルー ピング),宮内博之	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.1261- 1262	H30年9月
温度環境がムーブメ ント発生時のシーリ ング材の劣化に及ぼ す影響	◎石原沙織(千葉工業大 学),宮内博之,伊藤彰彦 (千葉工業大学),田中享 二(千葉工業大学)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.999-1000	H30年9月
温度条件を変化させ た場合の硬化途上 における圧縮・引張荷 重変化の計測	◎三浦尚文(オート化学 工業),宮内博之	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.1001- 1002	H30年9月
温冷繰返しによる発 泡プラスチック系断 熱材(XPS)の水分浸透 の分析	◎久永真子(東京大学), 北垣亮馬(東京大学),石 田崇人(東京大学),興石 直幸(早稲田大学),宮内 博之,山本大地(インビ ボサイエンス)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.1393-139 月分4	H30年9月
階層の異なる建築物 を対象とした外表面 のアクセシビリティ 分析	◎西尾悠平(東京理科大 学),兼松 学(東京理科大 学),亀山 将(東京理科大 学),宮内博之,田沼毅彦 (UR 都市機構)	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.636-637	H30年9月
外装タイル張り有機 系接着剤と建築用下 地補修用材料の接着 性に関する研究	◎山田久貴(タイルメン ト),本橋健司(芝浦工業 大学),宮内博之	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	材料施工, pp.1191- 1192	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その4 耐候性試験結果のまとめと標準試験方法の提案	◎宮内博之,関口洋嗣(ミサワホーム),原田彩加(ミサワホーム),坂井あんず(ミサワホーム),田村昌隆(ロックペイント),本橋健司(建築研究振興協会),壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築工学会大会学術講演会	日本建築工学会	pp.21-24	H30年10月
建築分野におけるドローン技術の動向と展望	◎宮内博之	第2回建築ドローンシンポジウム「建築×ドローン2018」	日本建築学会	pp.1-12	H30年5月
戸建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その1 試験方法について	◎関口洋嗣(ミサワホーム),本橋健司(芝浦工業大学),田村昌隆(ロックペイント),宮内博之,壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1349- 1350	H30年9月
戸建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その2 促進耐候性試験結果	◎田村昌隆(ロックペイント),本橋健司(芝浦工業大学),関口洋嗣(ミサワホーム),宮内博之,壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1351- 1352	H30年9月
戸建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その3 促進耐候性試験結果のまとめと標準試験方法の提案	◎本橋健司(芝浦工業大学),関口洋嗣(ミサワホーム),田村昌隆(ロックペイント),宮内博之,壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1353- 1354	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
戸建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その2 促進耐候性試験結果	◎田村昌隆(ロックペイント),宮内博之,関口洋嗣(ミサワホーム),原田彩加(ミサワホーム),坂井あんず(ミサワホーム),本橋健司(建築研究振興協会),壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築工学会大会学術講演会	日本建築工学会	pp.13-16	H30年10月
戸建住宅外装部材を対象とするメタルハライドランプ促進耐候性試験方法の標準化に向けた検討 その3 屋外暴露耐候性試験結果	◎原田彩加(ミサワホーム),関口洋嗣(ミサワホーム),坂井あんず(ミサワホーム),田村昌隆(ロックペイント),宮内博之,本橋健司(建築研究振興協会),壁谷英雄(プレハブ建築協会)	日本建築工学会大会学術講演会	日本建築工学会	pp.17-20	H30年10月
公営住宅における外壁改修シーリング目地の長寿命化手法の検討 その2 打替えシーリング材と改修仕上塗材の相性実験	◎根本かおり(国土技術政策総合研究所),田村昌隆(ロックペイント),八田泰志(セメダイン),伊藤彰彦(オート化学工業),古賀純子(芝浦工業大学),宮内博之	日本建築工学会大会学術講演会	日本建築工学会	pp.145-148	H30年10月
構造物点検・調査のためのドローンの活用方法の検証ー従来方法との比較とドローンによる最適な撮影等方法の比較ー	二村憲太郎(西武建設),榎本敬大,宮内博之,青山浩(日本ツーバイフォー建築協会)	第6回シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」	日本非破壊検査協会	P 145-150	H30年8月
硬化塗上ムーブメントを考慮したシーリング材の接着性・耐疲労性評価試験方法の検討 その3. ムーブメントの引張・圧縮開始の条件と環境温度の影響	◎山下浩平(カネカ),宮内博之(),添田智美(フジタ),伊藤彰彦(オート化学工業),牛尼伸也(サンスター技研),桐林亨(積水ハウス),片山大樹(信越化学工業),坪田篤待(ダイフレックス),西谷久(東レ・ファインケミカル),八田泰志(セメダイン),小倉寛之(サンライズ),山田人司(日本建築総合試験所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.993-994	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
高意匠建材（窯業系サイディング）改修用塗料に関する研究開発 その4 環境配慮型クリヤー塗料による塗り替えに関する調査研究	◎内田圭祐(芝浦工業大学),田村昌隆(ロックペイント),榎本孝之(ケイミュー),對馬政宗(芝浦工業大学卒業生),古賀純子(芝浦工業大学),宮内博之,濱崎仁(芝浦工業大学),本橋健司(建築研究振興協会)	日本建築仕上学会大会学術講演会	日本建築仕上学会	pp.69-72	H30年10月
実構造物調査に基づく各種点検手法のアクセシビリティに関する研究	◎亀山将(東京理科大学),兼松学(東京理科大学),西尾悠平(東京理科大学),宮内博之,田沼毅彦(UR都市機構),佐藤大輔(コンステック),石田晃啓(三信建材工業)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.641-642	H30年9月
非接触方式による外壁調査の診断手法に関する検討 その1 赤外線装置法による検出精度の検討	◎眞方山美穂(国土技術政策総合研究所),奥出稔(日本建築防災協会),宮内博之,兼松学(東京理科大学),佐藤大輔(コンステック)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.601-602	H30年9月
非接触方式による外壁調査の診断手法に関する検討 その2 ドローン適用にむけた実証実験	◎奥出稔(日本建築防災協会),宮内博之,眞方山美穂(国土技術政策総合研究所),河辺伸二(名古屋工業大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.603-604	H30年9月
Assessment Method of Existing Timber Structures for ISO13822	Nobuyoshi Yamaguchi	2018 Proceedings of World Conference on Timber Engineering	National Institute of Forest Science	Materials Physical and Mechanical Properties 1	H30年8月
Assessment of Existing Timber Structures for ISO13822	Nobuyoshi Yamaguchi	2018 Joint Convention	Society of Wood Science and Technology	Nov.8 Timber Engineering 1015-1030	H30年11月
既存木造建築物の健全性診断法—第2報、残存性能評価を用いた力学的診断—	○山口修由、中島正夫	日本建築学会大会学術講演梗概集	(社)日本建築学会	材料施工、講演番号 1298	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
既存木造建築物の健全性診断法—基本診断と目的別診断—	○山口修由、中島正夫	第 68 回木材学会大会要旨集	日本木材学会	N14-07-1415	H30 年 3 月
都市の集約効果の発現プロセスを踏まえた立地適正化計画の達成度評価 —ロジックモデルに基づく PDCA の実施手法に関する基礎的検討—	◎木内望	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	442-443	H30 年 9 月
3次元建物点群モデルの色情報を用いた被害状況の検出ツールの試作	◎阪田知彦・岩見達也	地理情報システム学会研究発表大会論文集 (CD-ROM)	一般社団法人地理情報システム学会	vol.27, B-1-5	H30 年 10 月
WEB アンケートによる地方都市の住み替え・居住地選択特性に関する基礎的研究	◎阪田知彦・石井儀光 (国総研)・杉木直 (豊橋技科大)・鈴木温 (名城大)	第 57 回土木計画学研究発表会論文集 (CD-ROM)	土木学会	17-06	H30 年 6 月
航空測量会社へのヒアリングによる実務での建物現況調査方法の把握	◎汐澤隆 (千葉工大), 寺木彰浩 (千葉工大), 阪田知彦	日本建築学会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1, 719-720	H30 年 9 月
住宅タイプ・居住地選択の選択構造に関する都市間比較	◎鈴木温 (名城大)・本岡美祐紀 (名城大)・杉木直 (豊橋技科大)・阪田知彦・石井儀光 (国総研)	第 57 回土木計画学研究発表会論文集 (CD-ROM)	公益社団法人土木学会	17-09	H30 年 6 月
民間会社へのヒアリング調査等による建物用途現況調査実務の実態把握	◎汐澤隆 (千葉工大), 寺木彰浩 (千葉工大), 阪田知彦	地理情報システム学会研究発表大会論文集 (CD-ROM)	一般社団法人地理情報システム学会	vol.27, D-5-1	H30 年 10 月
在野五野草の緑化利用を目的とした播き出し試験	武田ゆうこ、山岸裕、舟久保敏 (国土技術政策総合研究所)、今村史子 (日本工営株式会社)、森岡千恵 (日本工営株式会社)	第 49 回日本緑化工学会大会研究交流発表会要旨集	第 49 回日本緑化工学会大会運営委員会	p.8	H30 年 9 月
東京都総合設計制度によって生み出された公開空地の緑化状況調査	武田ゆうこ、加藤真司 (東京都市大学)、森岡千恵 (日本工営株式会社)	第 49 回日本緑化工学会大会研究交流発表会要旨集	第 49 回日本緑化工学会大会運営委員会	p.7	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
「新たな住宅セーフティネット制度」は有効に機能するか？-「あんしん賃貸支援事業」(2006～2010年度)等の実態に基づく考察	◎米野史健	大会研究協議会資料『人口減少時代の自治体住宅政策～今、再び公営住宅政策を問う』	日本建築学会	pp.73-76	H30年9月
岩手県及び宮城県で建設された災害公営住宅の立地状況	◎米野史健	大会研究協議会資料『復興まちづくりと空間デザイン技術』	日本建築学会	pp.57-60	H30年9月
東日本大震災において応急仮設住宅として借り上げられた物件の特徴-岩手県釜石市・大船渡市での把握の試み	◎米野史健	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	F-1分冊, pp. 223-224	H30年9月
復興事業による恒久的住宅の整備と応急仮設住宅からの移行	◎米野史健	大会研究協議会資料『東日本大震災からの住宅復興～7年半の取組の検証と教訓』	日本建築学会	pp.15-22	H30年9月
スタッドの断面サイズ・形状による軽量鉄骨下地間仕切壁の曲げ剛性・強度に関する考察	◎岡部 俊(東京理科大学)、石原 直(国総研)、沖 佑典、鈴木賢人(森林総研)、永野正行(東京理科大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	A-1分冊、 P.22-29	H30年11月
在来工法天井における勾配変化部に着目した野縁受け方向の面外曲げ特性	◎沖 佑典、石原 直(国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集(東北)	日本建築学会	B-1分冊、 P.959-960	H30年7月
東南アジア諸国における建築・住宅建設のビジネス環境	◎小野久美子	日本建築学会「海外の建築関係制度と技術基準についてのシンポジウム」配付資料	日本建築学会国際委員会 CIB 委員会地震防災小委員会	P.22-29	H30年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
戸建住宅における減築改修技術の普及方策に関する研究 その1 事例からみた減築の効果と課題について	◎小野久美子,角倉英明 (広島大学)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)	日本建築学会	F1分冊 P.213-214	H30年7月
建築物の技術基準への適合確認における電子申請等の技術に関する研究 その8 XMLデータフォーマットを用いた床面積区画形状と求積値データ伝達方法の検討	◎武藤正樹	日本建築学会 大会梗概集 (東北)	日本建築学会	情報システム分冊 PP.9-10	H30年9月
非接触方式による外壁調査の診断手法に関する検討 その1 赤外線装置法による検出精度の検	◎眞方山美穂、奥出稔 (建防協)、宮内博之、兼松学(東京理科大)、佐藤大輔(コンステック)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)	日本建築学会	材料施工 pp601-602	H30年7月
非接触方式による外壁調査の診断手法に関する検討 その2 ドローン適用にむけた実証実験	奥出稔(建防協)、宮内博之、◎眞方山美穂、河辺伸二(名工大)	日本建築学会 2018年度大会 (東北)	日本建築学会	材料施工 pp603-604	H30年7月
非接触方式による外壁調査の診断手法及び調査基準に関する検討	◎眞方山美穂	第2回建築ドローンシンポジウム「建築張るドローン2018」	日本建築学会材料施工委員会 耐久・保全運営委員会	pp11-20	H30年5月
スプリンクラー設備から区画の壁面に供給される散水密度の測定	◎野秋政希(建研)・青木慧(建研)・宮澤佑弥(理科大)・鍵屋浩司(建研)・大宮喜文(理科大)	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 117-118	H30年8月
天井の燃焼性を制御した大規模居室火災成長段階での壁面の加熱性状予測に関する研究 その1 実大規模区画実験の概要と結果	◎関美佳(早大),大橋遼(早大),高山哲大(早大),長谷見雄二(早大),鍵屋浩司(建研)	研究発表会概要集	日本火災学会	20-21	H30年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
天井の燃焼性を制御した大規模居室火災成長段階での壁面の加熱性状予測に関する研究 その2 大規模居室火災における煙層を考慮した壁面の入射熱計算モデル	◎大橋遼（早大）,関美佳（早大）,高山哲大（早大）,長谷見雄二（早大）,鍵屋浩司（建研）	研究発表会概要集	日本火災学会	22-23	H30年5月
既存の長屋型木造建築に施工可能な小屋裏界壁の開発 その1 研究背景・目的及び実験概要	◎足立絵梨（早大）,阿南朱音（早大）,長谷見雄二（早大）,松山賢（理科大）,鍵屋浩司（建研）,田村隆雄（早大）,安井昇（早大）	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 223-224	H30年8月
既存の長屋型木造建築に施工可能な小屋裏界壁の開発 その2 実験結果及び考察	◎阿南朱音（早大）,足立絵梨（早大）,長谷見雄二（早大）,松山賢（理科大）,鍵屋浩司（建研）,田村隆雄（早大）,安井昇（早大）	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 225-226	H30年8月
建築物の階段加圧方式を用いた煙制御に関する研究	◎三ツ邑智裕（理科大）,朴鉉又(理科大),鍵屋浩司（建研）,岸上昌史（大林組）,大宮喜文（理科大）	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 85-86	H30年8月
実大規模の居室等における煙流動・排煙実験 その1 実験装置と実験の考え方	◎鍵屋浩司（建研）,西野智研（京大）,鈴木淳一（国総研）,森山修治（日大）,山口純一（大林組）,仁井大策（京大）,高橋済（アイエヌジー）,出口嘉一（建研）	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 101-104	H30年8月
実大規模の居室等における煙流動・排煙実験 その2 自然排煙における給気口の効果	◎出口嘉一（建研）,鍵屋浩司（建研）,河合邦治（建研）,山口純一（大林組）	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 105-108	H30年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
縮小 LIFT 試験装置による内装材料の燃え拡がり測定 その 1 実験概要およびコーンカロリーメータ試験結果	◎土橋常登(日総試), 小宮祐人(日総試), 原田和典(京大), 鍵屋浩司(建研), 高橋済(アイエヌジー)	平成 30 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 353-354	H30 年 8 月
縮小 LIFT 試験装置による内装材料の燃え拡がり測定 その 2 縮小 LIFT 試験方法に関する検討	◎原田和典(京大), 土橋常登(日総試), 小宮祐人(日総試), 鍵屋浩司(建研), 高橋済(アイエヌジー)	平成 30 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 355-356	H30 年 8 月
縮小 LIFT 試験装置による内装材料の燃え拡がり測定 その 3 縮小 LIFT 試験の結果	◎小宮祐人(日本建築総合試験所), 土橋常登(日総試), 原田和典(京大), 鍵屋浩司(建研), 高橋済(アイエヌジー)	平成 30 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 357-358	H30 年 8 月
中小規模高齢者居住施設に適した火災時人命安全計画手法の開発研究	◎森山修治(日大), 鍵屋浩司(建研), 河合邦治(建研), 長谷見雄二(早大)	平成 30 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 33-34	H30 年 8 月
中層建物を用いた消防隊の消防活動の実測調査 その 1 実測調査の計画	◎鍵屋浩司(建研), 野秋政希(建研), 成瀬友宏(建研), 鈴木淳一(国総研), 西野智研(京大), 高橋済(アイエヌジー)	研究発表会概要集	日本火災学会		H30 年 5 月
中層建物を用いた消防隊の消防活動の実測調査 その 2 実測調査の結果	◎野秋政希(建研), 鍵屋浩司(建研), 成瀬友宏(建研), 河合邦治(建研), 山口純一(大林組), 鈴木淳一(国総研)	研究発表会概要集	日本火災学会		H30 年 5 月
天井の燃焼性を制御した大規模居室におけるフラッシュオーバー直前段階での壁面の加熱性状予測に関する研究 その 1 研究目的と実験計画	◎長谷見雄二(早大), 鍵屋浩司(建研), 関美佳(早大), 大橋遼(早大)	平成 30 年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火, 55-56	H30 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
天井の燃焼性を制御した大規模居室におけるフラッシュオーバー直前段階での壁面の加熱性状予測に関する研究 その2 実験結果と煙層温度予測に関するゾーンモデルの検証	◎関美佳(早大),大橋遼(早大),長谷見雄二(早大),鍵屋浩司(建研)	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火,57-58	H30年8月
天井の燃焼性を制御した大規模居室におけるフラッシュオーバー直前段階での壁面の加熱性状予測に関する研究 その3 煙層に曝露される壁表面の入射熱予測モデル	◎大橋遼(早大),長谷見雄二(早大),鍵屋浩司(建研),関美佳(早大)	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火,59-60	H30年8月
内装の部分的な木質化を考慮した居室避難における火災リスクの評価手法	◎西野智研(京大),鍵屋浩司(建研)	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火,7-8	H30年8月
排煙規定に関わる基礎的検討ー新しい避難安全検証手法ー	◎山口純一(大林組),大宮喜文(理科大),鍵屋浩司(建研),出口嘉一(建研)	平成30年度日本建築学会大会学術講演概要集	日本建築学会	防火,97-100	H30年8月
避難安全検証法の普及に向けた課題と対策	◎出口嘉一(建研),山口純一(大林組),高橋済(アイエヌジー)	研究発表会概要集	日本火災学会	170-171	H30年5月
実在可燃物を用いた散水設備による火災抑制実験ーソファーを用いた実験ー	◎野秋政希(建研),宮澤佑弥(建研),鍵屋浩司(建研),大宮喜文(理科大)	研究発表会概要集	日本火災学会	264-265	H30年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Cyclic Loading Test on Beam-to-Column Connection with Low Moment Transferring Efficiency in Web Part1 Experiment	◎Satoshi AOYAGI、Wenlei YU（東工大）、Norihito MIKI（国総研）、Shoichi KISHIKI、Takanori ISHIDA（東工大）、Yu JIAO（東京都市大）、Takashi HASEGAWA、Satoshi YAMADA（東工大）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、pp.1197-1198	H30年9月
Cyclic Loading Test on Beam-to-Column Connection with Low Moment Transferring Efficiency in Web Part2 Evaluation	◎Wenlei YU（東工大）、Norihito MIKI（国総研）、Shoichi KISHIKI、Takanori ISHIDA（東工大）、Yu JIAO（東京都市大）、Takashi HASEGAWA、Satoshi YAMADA（東工大）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、pp.1199-1200	H30年9月
Evaluation of deformation capacity of steel beam limited by ductile fracture with local buckling	◎Junpei OMORI（東工大）、Norihito MIKI（国総研）、Satoru HIROSHIMA（新日鐵住金）、Shoichi KISHIKI、Satoshi YAMADA（東工大）、Takashi HASEGAWA	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、pp.1149-1150	H30年9月
H形鋼山形ラーメン骨組柱梁接合部のパネル形状が耐力に与える影響	◎前田憲太郎（北海道科学大）、中野達也（宇都宮大）、田沼吉伸（北海道科学大）、長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、pp.1221-1222	H30年9月
建築基準法に基づいて設計された鋼構造3層ラーメン構造の地震時倒壊挙動 その1 解析骨組のモデル化および解析条件	◎野村武弘、梅田貴平、多田元英（大阪大）、長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、pp.805-806	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
建築基準法に基づいて設計された鋼構造3層ラーメン構造の地震時倒壊挙動～その2 倒壊挙動に各パラメータが及ぼす影響の考察～	◎梅田貴平、野村武弘、多田元英（大阪大）、長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.807-808	H30年9月
水平ハンチ形式梁端接合部の繰り返し変形性能評価法 その1 既往実験の分析	◎田中晋、李東錫、吉敷祥一（東工大）、長谷川隆、山田哲（東工大）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1219-1220	H30年9月
立体トラス屋根を有する鉄骨置屋根体育館の地震被害分析	◎稲永匠悟（東工大）、小西克尚（新日鐵住金）、寺澤友貴（東工大）、山下哲郎（工学院大）、松井良太、山田哲、竹内徹（東工大）、石原直（国総研）、実石明（太陽工業）、長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅰ、 pp.867-868	H30年9月
梁端破断と耐力劣化を考慮したエネルギー法の計算	◎金城陽介、植木卓也、加村久哉、村上行夫（JFE）、長谷川隆、中川博人	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.813-814	H30年9月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験（その5）携帯型端末とサーバーを利用した振動特性同定	◎森田高市（国総研）、長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1049-1050	H30年9月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験 その1 実験計画	◎廣嶋哲（新日鐵住金）、長谷川隆、伊山潤（東大）、森田高市（国総研）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1041-1042	H30年9月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験 その2 実験結果	◎伊山潤（東大）、長谷川隆、廣嶋哲（新日鐵住金）、森田高市（国総研）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1043-1044	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験 その3 梁端フランジの局部座屈形状計測	◎永山光、伊山潤（東大）、長谷川隆、廣嶋哲（新日鐵住金）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1045- 1046	H30年9月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験 その4 加速度の積分による梁端部の損傷の推定	◎長谷川隆、中川博人、廣嶋哲（新日鐵住金）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1047- 1048	H30年9月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験 その6 微動計測ひずみによる損傷検知手法の適用性	◎北島宏（東大）、倉田真宏（京大）、伊山潤（東大）、長谷川隆、廣嶋哲（新日鐵住金）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1051- 1052	H30年9月
梁端破断を伴う鉄骨造2スパン骨組の地震応答に関する振動台実験 その7 加速度二階微分による非線形性検出手法の適用性	◎涌井将貴（新潟工科大）、伊山潤（東大）、長谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1053- 1054	H30年9月
可燃性外装の燃えひろがり性状に関する研究 アルミ複合材及び外断熱工法に関する JIS A 1310 ファサード試験	吉岡英樹（国土技術政策総合研究所）・高橋済（アイエヌジー）・林吉彦・野口貴文（東京大学）・小林恭一（東京理科大学）・安藤達夫（東京大学）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-2分冊、 203-204	H30年9月
地震被害を受けたコンクリートスラブの火災時の温度上昇特性	鈴木淳一・水上点睛・成瀬友宏（国土技術政策総合研究所）・林吉彦・池田憲一（東京理科大学）	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	A-2分冊、 343-344	H30年9月
延焼シミュレーションによる危険度マップの作成	増田達男（金沢工大）・林古彦・橋本降司（日本海コンサルタント）	日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	262-263	H30年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
損傷した耐火被覆鋼部材の温度上昇特性、地震後火災に対する建築物の安全性・再使用評価方法の構築	鈴木淳一・水上点晴・成瀬友宏（国土技術政策総合研究所）・林吉彦（建築研究所）・富山涼・王愈翔・大宮喜文（東京理科大学）	日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	296-297	H30年5月
縮小建物模型の火災性状の相似性に関する実験的検討	◎岩見達也、樋本圭佑（国総研）	日本火災学会研究発表会概要集	（公社）日本火災学会	平成30年度, pp.218～219	H30年7月
津波被災家屋から生じた瓦礫の燃焼性状に関する実験的検討	◎岩見達也、増田達男（金沢工業大学）、橋本隆司（（株）日本海コンサルタント）	日本建築学会2018年度大会（東北）学術講演梗概集	（一社）日本建築学会	防火, pp.193～194	H30年7月
建築物の延焼抵抗性能評価における内部火災拡大過程のモデル化	◎樋本圭佑（国総研）、岩見達也、糸井川栄一（筑波大学）	日本建築学会2018年度大会（東北）学術講演梗概集	（一社）日本建築学会	防火, pp.3～4	H30年7月
梁端破断を伴う鉄骨造2層骨組の地震応答に関する振動台実験	◎金城陽介、長谷川隆、伊山潤、廣嶋哲、森田高市	日本建築学会関東支部研究報告集	日本建築学会		H31年3月
スラブ付き鉄骨柱梁接合部の繰り返し載荷実験 -その1 実験概要-	◎小高弘慎、三木徳人、吉敷祥一、岩田善裕、山田哲、長谷川隆	日本建築学会関東支部研究報告集	日本建築学会		H31年3月
スラブ付き鉄骨柱梁接合部の繰り返し載荷実験 その1 実験概要	◎小高弘慎（東工大）・三木徳人（国総研）・吉敷祥一（東工大）・岩田善裕・山田哲（東工大）・長谷川隆	日本建築学会関東支部研究報告集 I	日本建築学会	pp.381-384	H31年3月
CLT鋼板挿入ドリフトピン接合部における塑性理論の適用可能性の検討	◎中島昌一、秋山信彦、三木徳人、荒木康弘	日本木材学会大会研究発表要旨集	日本木材学会	H16-08-0930	H31年3月
塑性変形能力の向上を目指したCLT-S接合部の繰り返し載荷実験	◎三木徳人、中島昌一、石原直	日本木材学会大会研究発表要旨集	日本木材学会	H16-08-1000	H31年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Damage assessment of 3-storey CLT constructions composed of different shear wall system following cyclic loading tests	◎Kotaro Sumida, Xiaolan Zhang, Hiroshi Isoda, Yasuhiro Araki, Shoichi Nakashima, Nobuhiko Akiyama	日本木材学会 大会研究発表 要旨集	日本木材学 会	H14-08-1015	H31 年 3 月
Comparison with Cyclic loading tests and shake table tests of 3-storey CLT structure	◎Xiaolan Zhang, Kotaro Sumida, Hiroshi Isoda, Yasuhiro Araki, Shoichi Nakashima, Nobuhiko Akiyama	日本木材学会 大会研究発表 要旨集	日本木材学 会	H14-08-1030	H31 年 3 月
屋外環境下における開口部の日射取得性能の測定方法に関する研究 その 4 ロールスクリーンとレースカーテンの測定結果	◎二宮秀與（鹿児島大学）、中村茂樹（鹿児島大学）、児島輝樹	第 58 回九州支 部研究報告	日本建築学 会	pp.417- pp.420	H31 年 3 月
屋外環境下における開口部の日射取得性能の測定方法に関する研究 その 5 日射熱取得率の計算値と測定値の比較	◎中村茂樹（鹿児島大学）、二宮秀與（鹿児島大学）、児島輝樹	第 58 回九州支 部研究報告	日本建築学 会	pp.421- pp.424	H31 年 3 月
大規模居室における火災初期段階の煙層の壁面对流熱伝達率の測定	◎朝吹真夕（早大）、長谷見雄二（早大）、関美佳（早大）、大橋遼（早大）	研究報告集 I	日本建築学 会	585-588	H31 年 3 月
スギ、カラマツ枠組壁工法構造用製材の水分非平衡下における曲げクリープ	荒武志朗，松元明弘，中谷 誠，加藤英雄，槌本敬大，大橋義徳，石原 亘	第 69 回日本木 材学会大会研 究発表要旨集	（一社）日 本木材学会	第 69 号	H31 年 3 月
Visual SLAM による自律型ドローンを活用した建物点検技術の開発	◎宮内博之	第 22 回建築の 自動化技術シ ンポジウム	日本建築学 会	pp.23-28	H31 年 2 月
鋼板挿入ドリフトピン式モーメント抵抗接合部の終局挙動に関する研究 - 円形配置の塑性変形能 -	◎秋山信彦、槌本敬大	第 69 回木材学 会大会要旨集	日本木材学 会	H16-08-0945	H31 年 3 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
スチフナ補強された一面せん断接合部によるトラス梁斜材の圧縮耐力に関する一検討	◎沖 佑典、三木徳人 (国総研)、石原直 (国総研)、岩田善裕	日本建築学会 関東支部 2018年度(第89回)研究発表 会研究報告集	日本建築学 会関東支部	I、P.389- 392	H31年3月
みなし仮設住宅の実態と課題	◎米野史健	東日本大震災 100の教訓	クリエイツ かもがわ	pp.64-65	H31年2月
災害復興に関する法制度の概要	◎米野史健	東日本大震災 合同調査報告 建築編11 建 築法制	日本建築学 会	pp.1-3	H31年3月
仮設建築物に対する制限の緩和	◎米野史健	東日本大震災 合同調査報告 建築編11 建 築法制	日本建築学 会	pp.23-40	H31年3月
復興事業に係る特例措置	◎米野史健	東日本大震災 合同調査報告 建築編11 建 築法制	日本建築学 会	pp.49-60	H31年3月
応急仮設住宅・災害公営住宅の供給	◎米野史健	東日本大震災 合同調査報告 建築編11 都 市計画	日本建築学 会	pp.166-170	H31年3月
Modeling Deformation and Stress State of the Japanese Island Arc Crust Considering Heterogeneous Rheological Structure	◎Bunichiro Shibazaki	The Second International Symposium on Crustal Dynamics (ISCD-2)- Toward integrated view of island arc seismogenesis-	Crustal dynamics	C44	H31年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Modeling Absolute Stress Fields in the Hanging Wall of the Northeast Japan Forearc Before and After the 2011 Tohoku Earthquake	©Ryohei Sasajima, Bunichiro Shibasaki, Hikaru Iwamori, Keisuke Yoshida	The Second International Symposium on Crustal Dynamics (ISCD-2)- Toward integrated view of island arc seismogenesis-	Crustal dynamics	P59	H31 年 3 月

14-3 雑誌等

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
風の道を利用したヒートアイランド対策	◎足永靖信	土木技術	理工図書株式会社	第73巻、 第6号、pp. 44-48	H30年6月
「建築物の自然換気設計のための風圧係数データベース」の概要	◎西澤繁毅	建築設備と配管工事	日本工業出版	No.763(Vol. 57 No.1),pp.71- 74	H31年1月
サステナブル建築物等先導事業 ― 省CO2先導型の紹介 ―	◎足永靖信	ベース設計資料	(株)建設工業調査会	No. 179 建築編 2018年 後期版、 pp.27-30	H30年12月
ヒートアイランド研究の現状と課題	◎足永靖信	新都市ハウジングニュース	(一社)新都市ハウジング協会	Vol. 89、pp. 8-9	H30年7月
Experimental determination of transient structure-borne sound power from heavy impact sources on heavyweight floors with floating floors using an inverse form of transient statistical energy analysis	◎ Susumu HIRAKAWA, Carl HOPKINS (University of Liverpool)	Applied Acoustics	Elsevier	Nov-18	H30年11月
XI章 換気設備改修のポイント 2) 自立循環型住宅・改修版で読む換気設備改修の省エネ	◎三浦尚志	建築技術	建築技術	1月号	H31年1月
建築物の省エネルギー基準と評価	◎三浦尚志	オペレーションズ・リサーチ	オペレーションズ・リサーチ学会	Vol.63, No.9, p.556	H30年9月
高強度鉄筋コンクリート梁の損傷と復元力特性	◎毎田悠承,濱田聡(戸田建設),竹中啓之(千葉大),白瓊(千葉大),和泉信之(千葉大)	構造系論文集	日本建築学会	第83巻, 第751号, pp.1295- 1305	H30年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
座屈拘束筋違を組み込んだ RC 骨組の実大施工実験およびアンカーPC 鋼棒の緊張力長期計測	◎毎田悠承,渡辺英彦(熊谷組),前川利雄(熊谷組),濱田真(熊谷組),増子寛(熊谷組),曲哲(中国地震局),吉敷祥一(東京工業大),坂田弘安(東京工業大),和田章(東京工業大)	技術報告集	日本建築学会	第 24 巻, 第 58 号, pp.1027-1030	H30 年 10 月
複合応力下における接着系あと施工アンカーの 3 次元 FEM 解析 外付け耐震補強接合部の応力伝達メカニズムと力学的挙動に関する研究 その 1	◎石田雄太郎(東京工業大),坂田弘安(東京工業大),高瀬裕也(室蘭工業大),毎田悠承,佐藤匠(飛島建設)	構造系論文集	日本建築学会	第 83 巻, 第 751 号, pp.1307-1317	H30 年 9 月
Physical mechanisms of oceanic mantle earthquakes: Comparison of natural and experimental events	◎Saeko Kita and Thomas Pascal Ferrand	Scientific reports	Springer Nature Macmillan Publishers Limited	DOI:10.1038/s41598-018-35290-x	H30 年 11 月
Subsurface velocity structure and site amplification characteristics in Mashiki Town, Kumamoto Prefecture, Japan, inferred from microtremor and aftershock recordings of the 2016 Kumamoto earthquakes	◎Takumi Hayashida, Masumi Yamada, Masayuki Yamada, Koji Hada, Jim Mori, Yoshinori Fujino, Hiromu Sakaue, Sosuke Fukatsu, Eiko Nishihara, Toru Ouchi, Akio Fujii	Earth, Planets and Space	Springer	70:116	H30 年 7 月
Accretionary prism collapse: a new hypothesis on the source of the 1771 giant tsunami in the Ryukyu Arc, SW Japan	◎Yukinobu Okamura (AIST), Azusa Nishizawa (JCG/NIED), Yushiro Fujii, Hideaki Yanagisawa (Tohoku Gakuin Univ.)	Scientific Reports	Nature	https://doi.org/10.1038/s41598-018-31956-8	H30 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
Seismic microzonation and amplification factor determination in the north-northeast area of Managua City, Nicaragua	◎Castillo Edwin Nadir, Kiminobu Eto, Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida	Seismological Research Letters -2018 Seismology of the Americas Meeting-	Seismological Society of America	857	H30年4月
Simulation of strong ground motion for northeastern region of India using empirical Green's function method	◎Sharma Babita, Hiroe Miyake, Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida, O.P. Mishra	Seismological Research Letters -2018 Seismology of the Americas Meeting-	Seismological Society of America	833	H30年4月
木質面材を鉄骨フレームに嵌め込んだ耐力壁の開発	秋山信彦 岡本滋史 小林研治	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	No.57, pp.613-618	H30年6月
品質の管理と現場	◎棚野博之	コンクリート工学	日本コンクリート工学会	Vol.57,No.2	H31年2月
既存木造住宅の躯体の生物劣化発生確率に関する分析	榎本敬大	建築コスト情報	(一社)建設物価調査会		H31年1月
中高層木造建築の可能性について	榎本敬大	公共建築	(一社)公共建築協会	No.214, p.29-32	H30年4月
中高層木造建築物等の構造設計技術の開発	榎本敬大	住宅と木材	(公財)日本住宅・木材技術センター	Vol.41, No.480, p.32-33	H30年4月
木造建築の構造計算ルートの再整理	榎本敬大	建築技術	建築技術	No.821, p.88-93	H30年6月
建築分野でのドローンの技術動向	◎宮内博之	電気計算	電気書院	第86巻,第6号(通巻1145号),pp.25-29	H30年6月
シーリング分野におけるドロー活用の可能性と道しるべ	◎宮内博之	防水ジャーナル	新樹社	第49巻6号(559号),pp27-32	H30年6月
第2回建築ドローンシンポジウム「建築×ドローン2018」の報告、建築分野におけるドローン技術の動向と展望	◎宮内博之	ARS	新樹社	pp.8-9	H30年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
ドローンによる外壁の劣化診断	◎宮内博之	建築技術	月刊建築技術	No.824,pp160-161	H30年9月
ドローンによる住宅・建築物の調査・診断の可能性	◎宮内博之	建設業界における新たなサービスがもたらす変革	住宅産業研修財団	コミュニケーション・レポート No.229, pp36-50	H30年9月
ドローンを活用した建物の点検・維持管理技術	◎宮内博之	オペレーションズ・リサーチ	日本オペレーションズ・リサーチ学会	第63巻第9号,pp.541-547	H30年9月
マンション大規模修繕工事の課題と対応	◎宮内博之	防水ジャーナル	新樹社	第49巻9号(562号), pp52-58	H30年9月
建物点検へのドローン技術の活用	◎宮内博之	ベース設計資料	建設工業調査会	No.177 建築編,pp.55-58	H30年6月
既存建築物の情報マネジメント - 情報の復元、整備の課題 -	◎高橋暁	ベース設計資料	建設工業調査会	No.179 建築編 2018年後期版 PP. (寄稿文) 20- (寄稿文) 26	H30年12月
グリーンビルディングの火災安全に関する研究	◎鍵屋浩司 (建研)	オペレーションズ・リサーチ	日本オペレーションズ・リサーチ学会	vol.63 no.9, 2018, 548-555(22-29)	H30年9月
サステナブル建築物等先導事業 (省CO2先導型)	◎足永靖信	太陽エネルギー	(一社) 日本太陽エネルギー学会	No. 249	H31年1月
飛び火被害に関する火災風洞実験	◎岩見達也	建築と社会	(一社) 日本建築協会	Vol.99, No.1158, p.24~25	H30年9月
2016年に糸魚川市で発生した大規模火災について	◎岩見達也、竹谷修一 (国総研)、樋本圭佑 (国総研)	建築雑誌	(一社) 日本建築学会	第133集, 1716号, p.26~29	H30年10月
長周期地震動を対象とした総入力エネルギーの低減係数に関する研究	◎伊藤美瑛 (明治大), 大塚悠里 (明治大), 杵澤真樹 (高松建設), 中川博人, 平石久廣 (明治大)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第59号, pp. 79-83	H31年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月 号・頁	発行年月
2016年熊本地震における益城町庁舎の強震記録に含まれる動的相互作用効果	◎柏尚稔(国総研), 新井洋, 中川博人,	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第84巻, 第 756号, pp. 183-193	H31年2月
9層9プライのヒノキの面内せん断性能に関する実験的研究,	◎荒木康弘, 中島昌一, 岡本滋史, 小谷竜城	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第 59号, 141- 145	H31年2月
鋼板挿入ドリフトピン接合部のクリープ破壊	◎田村佳暉, 中島史郎, 中川貴文, 中島昌一	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	第25巻, 第 59号, 151- 154	H31年2月
建築におけるドローン活用の現状・方向性	◎宮内博之	月刊リフォーム	テツアドー 出版	pp.30-35	H31年3月
Quasi-Dynamic 3D Modeling of the Generation and Afterslip of a Tohoku-oki Earthquake Considering Thermal Pressurization and Frictional Properties of the Shallow Plate Boundary.	◎Bunichiro Shibasaki, Hiroyuki Noda (Kyoto Univ.), and Matt Ikari (University of Bremen)	Pure and Applied Geophysics	Springer Nature	23-Jan	H31年2月
Source Estimate for the 1960 Chile Earthquake From Joint Inversion of Geodetic and Transoceanic Tsunami Data	◎Tung - Cheng Ho (Univ. Tokyo), Kenji Satake (Univ. Tokyo), Shingo Watada (Univ. Tokyo), Yushiro Fujii	Journal of Geophysical Research (JGR) Solid Earth	American Geophysical Union (AGU)	https://doi.org/10.1029/2018JB016996	H31年2月